

特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて
環境学習交流センター
岩手県地球温暖化防止活動推進センター

活動報告書

2012年4月 → 2013年3月



i n d e x

● 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

01 自主事業	4 ページ
---------	-------

● 環境学習交流センター

02 情報提供／環境情報誌てとて・環境メールマガジン	6 ページ
03 環境学習交流センター内での展示／特別企画展示	7 ページ
展示・イベントの工夫	12 ページ
04 環境学習交流センターの企画・イベント	14 ページ
土日環境学習講座	16 ページ
05 アイーナ入居施設の団体協力	22 ページ
06 訪問学習の受け入れ	23 ページ
07 いわてこどもエコクラブネットワークの構築	26 ページ
08 環境アドバイザーの派遣	27 ページ
09 エコカーゴによる出張環境学習会	41 ページ
10 流域活動支援	48 ページ

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

11 CO ₂ ダイエットいわて倶楽部	
CO ₂ ダイエット日記	52 ページ
12 岩手県地球温暖化防止活動推進員の派遣	53 ページ
13 環境省補助・地域支援連携促進事業	
一般社団法人地球温暖化防止全国ネット環境委託事業	66 ページ

- 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

●特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて自主事業

会員はもとより、一般市民が気軽に参加できる事業を展開しております。

01

◆市民提案プロジェクト他

	事業名	緑のカーテンプロジェクトいわて
	活動期間・日時	平成24年5月～
	場所	釜石市中妻仮設団地・小佐野仮設団地、大槌町大槌仮設団地、小槌第一仮設団地、岩手県立大学総合政策学部
	協力者	岩手県立大学総合政策学部、小岩井農牧株式会社、NPO法人AsiaEnvironmentalAlliance、NPO法人 日本ビオトープ協会、岩手・木質バイオマス研究会、NPO法人緑のカーテン応援団、三陸復興の森プロジェクト、NPO法人遠野まごころネット大槌事務所、あさがおネットワーク
内容	昨年度の被災地支援・緑のカーテン普及活動に引き続いて、釜石・大槌の仮設住宅に入居されている皆様の居住環境改善と心の安らぎを提供する目的で、本年度は4か所の仮設住宅に拡大して「緑のカーテン」を提供した。また、岩手県立大学において三階までのカーテン設置で、つる性植物の生育比較試験及び被災地鶴住居での遮熱効果試験を実施した。Asia Environmental Allianceの仮設鶴住居小学校及び仮設東鶴住居中学校への緑のカーテン設置活動に「釜石・あさがおネットワーク」が協力実施した。例年がない酷暑と少雨によって全般的にカーテン植物の生育は不良であったが、設置した仮設団地自治会・住民からは感謝され好評であった。	

	事業名	アイーナ夜学
	活動期間・日時	毎月第3木曜日19時より開催
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 団体活動室等
	協力者	会員・市民・大学教授・学生等
内容	平成18年4月アイーナ開館当初より月1回開催。持続可能な地域社会を実現する新しい産業・都市・住居の階層モデルの提案を行う。	

	事業名	100万人のキャンドルナイトinいわて
	活動期間・日時	夏至編 2012年6月15日(金)～17日(日) 番外編(秋) 2012年10月27日(土) 冬至編 2012年12月22日(土)
	場所	夏至編 もりおか歴史文化館・環境学習交流センター 番外編(秋) 桜山神社 冬至編 もりおか歴史文化館
	協力者	NPO法人緑の相談室、岩手大学環境サークルリユース、岩手医科大学パフォーマンス同好会、岩手大学ジャズ研究会、県内アマチュアミュージシャン、環境アドバイザー、岩手県地球温暖化防止活動推進員 他
内容	夜の2時間だけ電気を消して、ロウソクの灯りで過ごしながら地球のこと、環境の事、地球温暖化やエネルギーのことについて考えてみようというイベント。全国各地で行われており、当実行委員会では参加者が楽しみながら環境に触れるきっかけづくりが出来るよう、講座の他工作等体験コーナー、コンサート等を行っている。 ※詳細はP.14の「環境学習講座」参照。	

● 環境学習交流センター

環境学習交流センターでは、センターの情報や岩手県内のイベント情報を掲載している情報誌「てとて」を年3回発行しております。

No. 21		2012年7月号 ・センター展示 … 土日環境学習講座ピックアップ展示「東北農業研究センターの取り組み紹介Ⅱ」 ・貸出物をご利用ください。 ・エコカーゴが行く ～第10回～ ・NPO法人 カシオペア連邦地域づくりサポーターズ(二戸市) ・NPO法人 イーハートブ里山水棲生物保存会 受賞報告[特別編] ・県内イベント報告 ・県内イベント情報 ・風さんの岩手の山通信Vol. 1
No. 22		2012年11月号 ・センター展示 … 企業紹介「株式会社LIXIL(リクシル)」の取り組み～環境に優しい住宅を目指して～ ・エコカーゴが行く ～第11回～ ・見て、触って、体験して～訪問学習 ・長内川川の会(久慈市) ・県内イベント情報 ・うちエコ診断を受診しませんか? ・風さんの岩手の山通信Vol. 2
No. 23		2013年3月号 ・センター展示 … 岩手県からのお知らせ「環境コミュニケーションをはじめませんか」 ・エコカーゴが行く ～第12回～ ・☆図書の貸出を行っています☆ ・岩手県自然ガイド協会設立準備会(盛岡市) ・NPO法人 ゆう・もあ・ねっと(紫波町) ・県内イベント情報 ・県内イベント報告 ・風さんの岩手の山通信Vol. 3

いわて環境情報板(環境メールマガジン)

岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にHPにてお知らせしています。環境という広範囲な話題を皆さんにとって身近に感じられるように、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月末更新。

4	●特集: 人と自然と、文明と●環境学習交流センター4月のご案内●～いわてデスティネーションキャンペーンおもてなし清掃～「ひろえば街が好きになる運動」が3/31(土)に盛岡駅前で開催されます！
5	●特集: 桜前線がやってきた！●環境学習交流センター5月のご案内●平成24年度岩手県再生資源利用認定製品の認定申請受付について(第1回)
6	●特集: いよいよ、「リオ+20」が始まります！●環境学習交流センター6月のご案内●北海道・北東北3県が連携した環境月間における共同行動「テレビなどを消して読書・読み聞かせに取り組みよう！」を実施します。●クリーンいわて運動実施中です！●緑の中で楽しむネイチャーゲーム●～「水生生物調査」実施団体募集～
7	●特集: カーボン・オフセット●環境学習交流センター7月のご案内●ネイチャーゲーム協会からのお知らせ●「みどり香るまちづくり」企画コンテスト募集について
8	●特集: 夏のオリンピック開幕！！●環境学習交流センター8月のご案内●ネイチャーゲーム協会からのお知らせ
9	●特集: グスコブドリの伝記●環境学習交流センター9月のご案内●* 守ろうオゾン層 防ごう地球温暖化！！* (9月はオゾン層保護対策推進月間です)●9月24日から10月1日は『環境衛生週間』です！●エコドライブ講習会を実施します！●ネイチャーゲーム協会からのお知らせ
10	●特集: 世界遺産とLED●環境学習交流センター10月のご案内●10月は「環境にやさしい買い物キャンペーン」月間です●岩手県ネイチャーゲーム協会からのお知らせ●「私たちのくらしと放射線セミナー2012」の開催について
11	●特集: うちエコ診断 申込み受付中です！！●環境学習交流センター11月のご案内●子どもLED(発光ダイオード)リース教室
12	●特集: 新着図書が入りました！●環境学習交流センター12月のご案内●12月は大気汚染防止推進月間です
1	●特集: 馬と人●環境学習交流センター1月のご案内●「平成24年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の作品を募集しています！●ネイチャーゲーム協会からのお知らせ●「いわて環境報告書バンク」に掲載する環境報告書を募集しています
2	●特集: フェアトレードでバレンタイン♪●環境学習交流センター2月のご案内●「地球温暖化を防ごう隊発表会」開催！
3	●特集: 厚さ1mmの太陽光発電●環境学習交流センター3月のご案内●「平成24年度いわて・ごみゼロ3R推進ポスターコンクール」入賞者決定のお知らせ

※常時掲載: 県産産物いわてだより、環境保健研究センター新着情報、おすすめメールマガジン、県内のイベント情報

●環境学習交流センター内での展示／特別企画展示

03

アイーナ5Fの展示スペースを利用し、県内企業の実績や生活に役立つエコな情報等、環境・地球温暖化に関する情報発信を行っています。

No	1	イベント名	土日環境学習講座関連展示 「岩手県の内水面漁業と養殖について」
		展示期間	4月～4月中旬
		内容	岩手県内水面水産技術センターのご協力により、施設の概要や研究の取り組みを紹介する内容のパネル展示をした。(4月8日講座開催)

No	2	イベント名	土日環境学習講座関連展示(企業展示) 「株式会社エクセルシャノン／株式会社サンポット」
		展示期間	4月中旬～5月
		内容	(株)エクセルシャノンと(株)サンポットの企業展示。 (株)エクセルシャノンは、自社開発製品の高断熱効果をもつ耐熱ガラス(三層ガラス樹脂サッシ・トリプルシャノン)の大きな体験モデルや、耐熱窓の構造を紹介するモデルを展示し、(株)サンポットは地中熱ヒートポンプの冷暖房システムなどについての紹介パネルを展示した。(4月14日講座開催)

No	3	イベント名	「東北農業研究センターの取り組み紹介Ⅱ」パネル展
		展示期間	4月～5月
		内容	東北農業研究センターのご協力により、事業概要や改良品種のミニトマトなどの紹介をパネルで展示した。

No	4	イベント名	土日環境学習講座関連展示 梅野克雄氏「パタゴニアの自然」写真展
		展示期間	5月
		内容	岩手県地球温暖化防止活動推進員の梅野克雄氏の写真を展示した。世界の大自然の風景の中から、地球の雄大さを感じながら、地球温暖化が進んでいる様子を警告する内容も含まれており、年配の年代層の方々にも好評な写真展だった。(5月19日講座開催)

No	5	イベント名	土日環境学習講座関連展示 「もりおか星まつり実行委員会展示」
		展示期間	6月
		内容	もりおか星まつり実行委員会の紹介コーナーを設けた。「光害」についての紹介や、県内の星空観察のおすすめスポットなどとあわせて、実際に望遠鏡をのぞいて「光害」を体験できるブースもあり、子どもたちにも人気だった。(4月14日、15日講座開催)

No	6	イベント名	「宇宙(ソラ)に想う」天体写真展 (アマチュア天文家 酒井栄氏)
		展示期間	6月中旬～7月上旬
		内容	金環日食が話題となった年という事もあり、アマチュア天文家・酒井栄氏のご協力をいただき、貴重な天体の写真の展示を行った。 写真の展示と共に、天体関連のセンター蔵書も合わせて紹介し、貸出図書の利用も促した。
No	7	イベント名	土日環境学習講座関連展示 「放射線と放射能」
		展示期間	6月
		内容	放射能をテーマにした展示を行った。「放射線と放射能」についての基本的な情報(公益社団法人日本アイソトープ協会のデータ)を、子供にも分かりやすい内容で伝えた。 加えて、放射能など関連する記事の掲載されている図書を、雑誌を中心に展示し、閲覧図書についても利用促進を図った。(6月16日講座開催)
No	8	イベント名	土日環境学習講座関連展示 「希望の花いわて3.11活動報告」
		展示期間	7月
		内容	「希望の花いわて3.11プロジェクト」の被災地支援の取り組みについて紹介するパネルを展示した。震災後、何度も各地の被災地で花壇に花などを植える活動をしている様子を、分かりやすく伝えた。(7月21日講座開催)
No	9	イベント名	「いわて森・川・海 身近な水生生物」(岩手県環境生活企画室)
		展示期間	7月～8月
		内容	7月7日～8月7日までの「ふるさとの森と川と海の月間」に合わせて、いわての森川海条例の紹介などのパネルを展示した。岩手県環境保健研究センターのご協力もいただき、水生生物の標本なども展示し、夏休み中の家族連れにも好評だった。
No	10	イベント名	土日環境学習講座関連展示 「八幡平に魅せられる 岩手県八幡平市」(ポスター展)
		展示期間	7月～8月
		内容	7月、8月は、雪冷熱利用のリンダウの培養や風ぐるま作り、あけびつるクラフトなど、八幡平市在住の方々のご協力で土日環境学習講座を開催した。それに合わせて八幡平市の魅力を発信するコーナーを設けた。(8月11日、12日講座開催)

No	11	イベント名	土日環境学習講座関連展示 盛岡地方気象台「地球温暖化ってなんだろう？」(パネル展)
	展示期間	8月	
	内容	岩手県の気温変化や地球温暖化についての基本情報を写真や挿絵の多いパネルで分かりやすく伝えた。(7月31日講座開催)	
No	12	イベント名	土日環境学習講座関連展示 「いろんなカメムシ!？」(東北農業研究センター標本展示)
	展示期間	8月	
	内容	「カメムシ」の実物標本の展示。夏休みの時期に合わせての開催となり、色とりどりの珍しいカメムシが並び、覗き込んで見る来館者の方々も多く、特に親子連れに好評だった。(8月18日講座開催)	
No	13	イベント名	土日環境学習講座関連展示(企業展示) 「LIXIL(リクシル)」の取り組み～環境に優しい住宅をめざして～
	展示期間	9月	
	内容	(株)LIXILは、自社開発の外壁タイルや内装タイルの販売や、ソーラーパネルの販売も行っており、環境にやさしい製品を扱っている。 特に、除湿消臭効果が非常に高く、シックハウスの方にもおすすめの「エコカラット」という最新の技術で作られたタイル壁材が来場者の興味を引いた。(8月4日講座開催)	
No	14	イベント名	土日環境学習講座関連展示(企業展示) MCL 盛岡ペットワールド専門学校「震災とペットの関係について」
	展示期間	9月	
	内容	「MCL 盛岡ペットワールド専門学校」のご協力によりパネル展を開催した。あまり知られていない、震災後のペット業界関係者の取り組みなどを紹介する、良い機会となった。(9月15日講座開催)	
No	15	イベント名	土日環境学習講座関連展示「東北農業研究センターの取り組み紹介Ⅲ」パネル展
	展示期間	9月～10月	
	内容	収穫の時期という事もあり、東北農業研究センターからパネルをお借りし、野菜や小麦などの食物についての展示を行った。また、東北農業研究センターの秋の一般公開のイベント紹介も行った。(8月5日講座開催)	

No	16	イベント名	土日環境学習講座関連展示 岩手県木材産業組合「10月は、木づかい推進月間です。」
	展示期間	10月	
	内容	岩手県木材産業組合からお借りしたパネルを展示した。10月は「木づかい推進月間」ということもあり、時期に合わせた内容となった。木工作品や木のちゃぶ台なども、併せて展示にひと工夫を加えた。(10月13日講座開催)	
No	17	イベント名	岩手県産業技術短期大学 「被災地ボランティア活動報告と産業デザイン科の生徒による環境ポスター展」
	展示期間	11月～12月上旬	
	内容	「芸術の秋」シーズンに合わせて、環境ポスターの展示を企画した。岩手県産業技術短期大学のご協力により、大学生の被災地支援の取り組みの様子もパネル展示で紹介することができた。	
No	18	イベント名	土日環境学習講座関連展示(企業展示)「住工房 森の音ーエコビレッジ 森の家ー」
	展示期間	11月～12月中旬	
	内容	「住工房 森の音」(有)美建工業の企業展示を行った。環境に配慮した住宅団地を目指す「エコビレッジ構想模型」の展示や、「住工房 森の音」の活動を紹介する内容の資料を展示した。(11月17日講座開催)	
No	19	イベント名	「平成24年度岩手県愛鳥週間ポスターコンクール」
	展示期間	11月23日～12月24日	
	内容	昨年に引き続き、今年も岩手県自然保護課のご協力のもと、「平成24年度岩手県愛鳥週間ポスターコンクール」の最優秀賞・優秀賞などの全作品を展示した。受賞者の家族などが訪れ、熱心に作品を眺めていた。	
No	20	イベント名	株式会社 東日本ソーナ(企業展示) 「日本の住宅用太陽光発電の歴史は京セラから始まりました。」
	展示期間	12月11日～1月31日	
	内容	(株)東日本ソーナに協力を依頼し、実物のソーラーパネルと、それに関連する資料を展示した。	

No	21	イベント名	株式会社ミクニ 企業展示 「うるおいのある環境を創造するミクニ おくだけエコ加湿」
		展示期間	12月17日～1月31日
		内容	滝沢村にある(株)ミクニが自社開発した、電気を使わないエコな加湿器を周知するために実物をお借りして、展示を行った。とてもかわいい色合いの製品が並び、若者を中心に、大学生などに人気が高かった。

No	22	イベント名	TOTO株式会社 企業展示 ～いわての水を守り育てよう～「節水型アイテムの紹介」
		展示期間	1月22日～2月28日
		内容	「いわての水を守り育てる条例」に基づき、節水機器の紹介をした。TOTO(株)のご協力のもと、節水型のトイレなどの実物展示や、クイズ形式のパネルの展示も行った。

No	23	イベント名	土日環境学習講座関連展示 「滝沢村の特産品の紹介」
		展示期間	1月28日～2月28日
		内容	滝沢村の特産品の新品種高級リンゴ「はるか」や新品種さつまいも「クイックスイート」の紹介コーナーを設けた。(2月16日講座開催)

No	24	イベント名	～岩手県からのお知らせ～「環境コミュニケーションをはじめませんか」パネル展示 (岩手県環境保全課)
		展示期間	2月～3月
		内容	岩手県環境保全課の「環境コミュニケーション」についての普及啓発パネルを展示した。

	25	イベント名	土日環境学習講座関連展示(企業展示) ハーブコレクションミント スパイスの展示～カレー粉のブレンドをしてみよう～
		展示期間	2月14日～2月23日
		内容	講座で実際に使用する20種類のスパイスを、効能の説明とともに展示した。(2月23日講座開催)

No	26	イベント名	土日環境学習講座関連展示 「三陸復興・海洋エネルギー」パネル展(岩手県商工労働観光部)
		展示期間	3月18日～4月24日
		内容	岩手県商工労働観光部・ものづくり振興課のご協力によるパネル展。 海洋エネルギーを活用し、三陸復興に向けての洋上風力発電と漁業振興の可能性を具体的に示し、広く周知する目的で開催した。(3月24日講座開催)

No	27	イベント名	企業展示 株式会社岩手暖炉「薪ストーブの話しよう」
		展示期間	3月11日～4月30日
		内容	(株)岩手暖炉のご協力により、外国製の薪ストーブの実物展示なども行った。CO ₂ 削減・環境保全・災害時の暖房など様々なメリットのある、薪ストーブを紹介した。

●環境学習交流センター内での展示・イベントの工夫

No	1	イベント名	アイーナ夜学展示コーナー
		開催期間	4月～6月半中旬
		内容	アイーナ内で毎月第三木曜日開催している、環境パートナーシップいわての自主事業「アイーナ夜学」の情報発信コーナー、震災で被害を受けた野田村をはじめとした岩手県沿岸各地のパフレットなどを展示し、沿岸地区を身近に感じようとする。復興支援の情報を展示した。

No	2	イベント名	平日講座「エコ×アート」
		開催期間	毎週火曜日、金曜日10:30～12:00
		内容	環境学習交流センター主催の平日講座「エコ×アート」は、昨年からは引き続き毎週火曜と金曜の週2回のペースで開催、活動している。10月からは自主的なサークルとなり、会員の皆さんは、それぞれが毎回自分の描きたい草花や果物・野菜を持参し、1時間30分集中して作品を描き上げている。週2回通う方もいるので、金曜日は切り絵のステンシルも制作できるように工夫している。3原色の赤・青・黄(+白)の絵の具を使って描いていくのが「エコ×アート」の特徴で、より自然に近い色彩を出していく。印刷会社からの提供を受けた廃紙や使い終わった封筒を使用し、リサイクル・リユースを実践している。

No	3	イベント名	平日講座「エコ×アート」&「キャンドルナイト」展示
		開催期間	6月
		内容	「エコ×アート」の作品を紹介するコーナー。6月のキャンドルナイトに合わせて、「エコ×アート」の皆さんに牛乳パックで作る夢灯りを製作してもらい、実際のキャンドルナイトの会場でステージのキャンドルホルダーとして使用した。その夢灯りと共に、「エコ×アート」の活動や作品の紹介をし、キャンドルナイトの告知と併せて情報発信した。

No	4	イベント名	月間図書展示(12月は強化月間)
		開催期間	毎月
		内容	環境に関わる月間テーマに合わせて、1か月ごとにテーマを決めて貸出図書のおすすめや新刊図書の紹介をしている。12月は月間図書展示の強化月間として、大きな展示スペースを設けて図書の貸出促進に力を入れた。

No	5	イベント名	いつかいちさんの麻ひもサークルXmas作品展
		展示期間	12月
		内容	平日の手作りサークルとして続いている「麻ひもサークル」の方々に協力いただき、季節を感じるクリスマス小物を展示した。折り紙を使った飾りや、温かみのあるクリスマスカラーの編み物、手作りのクリスマスツリーなどをセンター入り口2カ所に設置。ぬくもりを感じるような展示になった。

No	6	イベント名	冬休み企画(キューブびんキャンドルづくり)
		開催期間	1月の冬休み期間中
		内容	訪問学習等で、リサイクルの大切さを考えるきっかけ作りとして実施しているプログラム「キューブびんキャンドルづくり」を、期間を設けて随時開催した。期間中に開催された岩手県主催の「3Rイベント」では、岩手県立大学の学生ほか、幅広い年代の人たちが参加され、リサイクルの大切さを考えていただくよい機会となった。

No	7	イベント名	山田町出身シンガーソングライター光(ひかる)「～復興・歌詞集～」巡回パネル展
		開催期間	2月9日～3月17日
		内容	震災から2年目の3月11日に合わせて、復興・歌詞集とともに、当時の被災の状況やその後の復興支援の活動の紹介をするパネル展。環境パートナーシップいわての自主事業であった「アクリルたわし作り」や、後援したイベント、その他当センターで開催していた「ゆりかご広場」の様子や、「キャンドルナイト」「BDFキャラバン」「環境王国展」「もりおかエコライフ2012」などの環境に関わりの深いイベントも紹介した。来館者からの感想ノートへ沢山の書き込みもあり、好評だった。巡回パネル展は3月20日(水・祝)より会場を「ふれあいランド岩手」に移し、4月7日(日)まで展示を行った。

No	8	イベント名	宮古市川井から「岩手県の山に生える樹木」
		開催期間	3月
		内容	全国2位と呼ばれる岩手の森林をもう一度見直すきっかけとして、センター内に保管していた樹木標本21本を展示した。非常に人気が高く、近くまで来て観察していく方が多く見受けられた。3月は(株)岩手暖炉の展示と併せ、岩手の木の活用における薪やペレットなどのバイオマス利用の補足ともなった。

イベントや講座を通じて、さまざまな世代に対して環境について学ぶきっかけ作りをしています。

▼100万人のキャンドルナイトinいわて

100万人のキャンドルナイトinいわて実行委員会と協力し、毎年夏至と冬至の2回程度開催している普及啓発イベントです。

イベント名	100万人のキャンドルナイトinいわて2012ー夏至編ー
日時	●プレイベント 2012年6月15日(金)16:00～21:00 ●メインイベント 2012年6月16日(土)、17日(日)10:00～19:00
場所	●プレイベント もりおか歴史文化館 ●メインイベント 環境学習交流センター
参加者数	15日450名、16日150名、17日100名 計700名
内容	●プレイベント(15日) 16:00～ 夢灯り工作、環境学習交流センター展示 18:00～ キャンドル点灯 18:15～ 口笛おじさんコンサート (岩手県地球温暖化防止活動推進員 高橋良和氏) ●メインイベント(16日・17日) * 16日 ・土日環境学習講座「放射線と測定法～放射能の基礎知識と 食品中の放射性セシウムスクリーニング法～」 13:30～15:00 講師:岩手県医薬品・衛生検査センター 技術課長 工藤清惣氏 ・サンゴストラップ作り体験 講師:岩手県地球温暖化防止活動推進員 八重樫千代子氏 ①11:00～②15:00～ 定員:各回20名程度 ・キャンドルコンサート①♪ 出演:岩手大学ジャズ研究会(ジャズバンド)17:30～18:00 リサトキヨフミ(ギター&カホン弾き語り)18:00～18:40 * 17日 ・巻くだけ簡単! みつろうキャンドル作り 11:00～ ・竹を削って作る自分だけのお箸 マイ箸作り体験 講師:岩手県地球温暖化防止活動推進員 川辺弥生氏 ①13:00～②14:30～ 定員:各回20名程度 ・キャンドルコンサート②♪ 出演:菅野 創一朗(ギター弾き語り)17:30～18:00 熊谷 絵美(ジャズボーカル)18:00～18:40 * 両日開催 ・ジャグリングやマジックなど パフォーマンスタイム★10:30～11:00 出演:岩手医科大学パフォーマンス同好会 ・ひと工夫で大活躍! ふろしき講座 講師:環境アドバイザー小赤澤直子氏 16日13:15～13:30 17日15:30～16:00 ・環境学習交流センターのオススメ図書紹介「ブックトークタイム」 16:00～16:30 ・見上げてみよう盛岡の星空 星空から学ぶ環境問題 16:30～17:00 講師:MIACS事業団 吉田偉峰氏 * その他 ・1日先着30名様限定! CO₂ダイエット倶楽部に入ってもらおう! LED電球プレゼント ・うちエコ診断・紹介 お家の省エネをプロが診断します! ・牛乳パックでつくる皆の灯り 夢灯り工作 ・自由な発想で作品を作ろう! 森のつみ木広場



イベント名	100万人のキャンドルナイトinいわて番外編「やおよろずの幻想燈火」
日時	2012年10月27日(土)17:00～20:30
場所	盛岡市 桜山神社
参加者数	350名
内容	♪ キャンドルとステージブース 17:00 オープニング 17:05 岩手医科大学パフォーマンス同好会・パフォーマンスタイム 17:40 キャンドル点灯 18:00 キャンドルナイトコンサート 1. 盛岡のサラリーマンと陽希(ピアノ&ヴォーカル)18:00～ 2. GAKU(ウクレレ演奏)18:35～ 3. 菅野創一朗(ギター弾き語り)19:10～ 4. 光(ひかる)(ギター&ピアノ&ヴォーカル)19:40～ * 地産地消・出店ブース ・滝沢手打ちそば道場(滝沢村)…滝沢産新そば粉を使った二八そば ・ぱん工房 麦の粒(滝沢村)…滝沢産小麦と天然酵母をつかったパン ・いわな館(滝沢村)…岩手のきれいな水で育ったいわなの串焼き ・自家焙煎珈琲(雫石町)…店主こだわりの自家焙煎コーヒー ・ハンドメイドキャロット(雫石町)…リメイク小物 等 ・道の駅雫石あねっこ(雫石町)…地元産食材のじゃがバター、焼売、コーンスープ ・さくら亭(雫石町)…県産にこだわったオリジナル塩ホルモン



イベント名	100万人のキャンドルナイトinいわて2012ー冬至編ー
日時	2012年12月22日(土)13:00～19:00
場所	もりおか歴史文化館
参加者数	360名
内容	●環境講座・工作 場所:研修室1 * 13:00～14:00 環境講座「盛岡の町並みと暮らしの環境」 講師:盛岡まち並み塾 事務局長 渡辺 敏男 氏 * 14:30～15:30 オリジナルハーブティーをいただきながら…「環境とアロマのお話」 講師:ITEC認定セラピスト 坂本 守 氏 * 15:30～17:00 キューブびんキャンドル作り 坂本氏による、キャンドルでも使えるアロマブレンドも！ * 夢灯り作り…牛乳パックを再利用して作る簡単灯籠 随時開催 ●コンサート 場所:祭り常設展示室 * キャンドルナイトコンサートサロン ※14:30～16:00頃まで随時 出演:GAKU-SAN(ウクレレ)、光(ひかる・シンガーソングライター) * キャンドルナイトジャズコンサート♪ 16:00～17:00 岩手大学ジャズ研究会 17:00～18:00 熊谷 絵美(ジャズボーカル) ●キャンドル・夢灯り点灯 16:00～19:00 もりおか歴史文化館前にて (小雨決行) ●環境企画展示 12月15日(土)～12月22日(土) …節電やエコに関するパネル展示



●土日環境学習講座

環境学習講座の中でも定期的に開催されている、通称『土日講座』。参加者が気軽にふらっと立ち寄れる講座として、本格的なお話から体験型のイベント、工作等さまざまな内容やテーマで開催しています。

番号	1	講演タイトル	魚の体をみてみよう～魚の体についてのお話と解剖
	日時	2012年4月8日（日）13:30～15:00	
	講師	小林 俊将 氏（岩手県内水面水産技術センター、主査専門研究員）	
	参加者数	35名	
内容	●魚の基本的なお話。人間と同じ、せきつい動物で、違う点は、えら呼吸する変温動物であること。魚の形は、紡錘形（カツオ）、側扁形（エイ）、延長形などがあり、泳ぐための仕組みとしてのえらがある。●麻酔を打たれてきたギンザケの解剖。心臓は少し脈打っていて、シャーレに入れても触ると動いた。みんな感動の声をあげた。●人間にない臓器の、えら、うきぶくろ、ゆうもんすい、せいしよくせんを、実物を見ながら確認できた。		

番号	2	講演タイトル	岩手の住宅を省エネに(窓と地中熱ヒートポンプ)
	日時	2012年4月14日(土)13:30～15:00	
	講師	佐藤 毅 氏(株式会社エクセルシャノン)、佐藤 隆次 氏(株式会社サンポット)	
	参加者数	19名	
	内容	●サンポット(株)から、地中熱利用のヒートポンプ冷暖房システムのお話。ヒートポンプのメリット、しくみ、導入実績、施工事例まで、順を追ってわかりやすく説明していただいた。●次にエクセルシャノン(株)のお話で、住宅エネルギーのロス、窓から逃げる、入る熱が一番多いということで、改善は窓からが効率的である。今、一番のお勧めは高性能複層ガラスに樹脂製の窓枠のシャノンウインドウとのこと。	

番号	3	講演タイトル	もりおか星空トーク
	日時	2012年4月14日（土）15:30～16:30	
	講師	吉田 偉峰 氏（もりおか星まつり実行委員会）	
	参加者数	6名	
内容	●センターにテントを設置し簡易暗室を作り、星空の投影を行った。●親子や以前の講座に参加していただいた方の参加があった。●光害の話と星空の話をしていただいた。		

番号	4	講演タイトル	もりおか星空トーク
	日時	2012年4月15日（日）13:30～15:00	
	講師	吉田 偉峰 氏（もりおか星まつり実行委員会）	
	参加者数	17名	
内容	●最初は、光害の話、星が見えなくなっている状況を説明。●光害は、人間、植物にも影響があると言われている。●昨年の大震災の時には、光害のない夜空（星がよく見えた）だった。また、天体観察用の小型カセットストーブや、小型バッテリーが役に立ったことのお話もされた。		

番号	5	講演タイトル	「パタゴニア」の自然
	日時	2012年5月19日（土）13:30～15:00	
	講師	梅野 克雄 氏（岩手県地球温暖化防止活動推進員）	
	参加者数	6名	
内容	●写真の周りに集まって、お話を伺った。●南米大陸の南緯40度から55度のアルゼンチンとチリの地域をパタゴニアという。●地球上に誕生した大陸が幾千万年の間に隆起と浸食を繰り返して形成された、手つかずの山岳地帯と、円盤状の草の塊と風下だけに枝を延ばす灌木が生育し、そこに絶滅寸前の貴重な動物（グアナコ）が生息している土地である。		

番号	6	講演タイトル	今までの家づくりと岩手の「省CO ₂ 型復興住宅」
	日時	2012年6月2日(土) 13:30～15:00	
	講師	長土居 正弘 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員、「エコハウスコンテストいわて」事務局長)	
	参加者数	6名	
内容	●高性能住宅が普通になるように願って活動していると自己紹介された。●小さく建てて広く使う工夫をする、将来の拡張(増築)に備えておく。●暖房・給湯・換気などそれぞれの設備は効率の良いモノを最適な大きさを選定し、設置場所是要吟味。●小さく建てて広く使うというフランスの実例が、機能的で美しかった。		

番号	7	講演タイトル	放射線と測定法～放射能の基礎知識と食品中の放射性セシウムスクリーニング法～
	日時	2012年6月16日（土）	
	講師	工藤 清惣 氏（岩手県医薬品・衛生検査センター 技術課長）	
	参加者数	23名	
	内容	●放射線について、放射線の性質、放射線の安全の考え方、NaIシンチレーションスペクトロメーターが担う役割等基礎的なことから専門的なことまで、貴重なお話をしていただいた。●必要以上に恐れずに、自分で、自分の身を守っていかねばならないことを学んだ。	

番号	8	講演タイトル	ジャグリングなどパフォーマンスタイム
	日時	2012年6月17日(日)10:30～11:00	
	講師	岩手医科大学パフォーマンス同好会	
	参加者数	60名	
内容	●100万人のキャンドルナイトinいわて2012-夏至編一の中のイベントのひとつとして行った。●ベテランの上級生からデビューの新生入、それぞれにその味が出て、魅力的なパフォーマンスタイムであった。		

番号	9	講演タイトル	「りんどう」がもたらした地域の幸せ～雪冷房による安代りんどう培養～
	日時	2012年7月14日（土）13:30～15:00	
	講師	日影 孝志 氏（八幡平市花き研究開発センター所長）	
	参加者数	4名	
内容	●りんどう苗は砂糖と肥料の入った寒天培地に培養するが、その際培養室は10℃という低温環境が必要で、この低温環境の維持に、八幡平市に豊富にある雪氷を利用した雪冷房システムを導入した。●雪氷熱利用の他の例として、奥州市の工藤建設(株)では雪を地下に貯蔵して、自社の冷房をまかなっている。		

番号	10	講演タイトル	希望の花を咲かせよう～花と緑の持つ力～
	日時	2012年7月21日（土）13:30～15:00	
	講師	吉川 三枝子 氏（希望の花いわて3.11プロジェクト代表）	
	参加者数	10名	
	内容	●ただお花を届けるだけではなく、一緒に植える、育てる、一緒に楽しむことで、6月13日にプロジェクトを開始し、月1回のペースで活動した。●オランダの花壇デザイナーのジャクリーンさんたちとともに、フラワーロードを支援したり、スイセンプロジェクト（柳生真吾氏）と絆花壇づくりを支援した。	

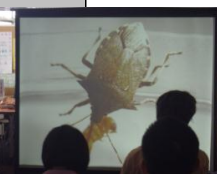
番号	11	講演タイトル	「地球温暖化ってナニ?」「お天気クイズ」
	日時	2012年7月31日(火)13:30～15:00	
	講師	盛岡地方気象台職員、気象予報士	
	参加者数	30名	
内容	●盛岡地方気象台イベント「夏休みおてんき教室 あしたははれるん?天気としたしもう」の特別編として開催した。●スライドアニメの声優に挑戦では、小学生の女の子が登場人物のせりふで上手に進めてくれた。●お天気クイズでは、子供たちが積極的に参加し、とても楽しそうだった。“はれるん”グッズも提供いただいた。		

番号	12	講演タイトル	がんばりすぎない、夏の「節電」
	日時	2012年8月4日（土）13:30～15:00	
	講師	吉田 昌史 氏（株式会社LIXIL 営業カンパニー 東北支社THアカウント推進部 THアカウントマネージャー）	
	参加者数	6名	
	内容	●LIXIL社は、トステム、INAX、新日軽、サンウェーブ工業、東洋エクステリアが2011年4月、統合してスタートした、住まいの総合商社。●メーカーも、節電・健康などに気を使い、商品開発をしていることがわかった。●ちょっとした工夫で、節電し、快適な夏を過ごせるヒントを紹介いただいた。	

番号	13	講演タイトル	ハトムギはモチ？ウルチ？ー穀物のモチ、ウルチを調べてみようー
	日時	2012年8月5日（日）13:30～15:00	
	講師	加藤 晶子 氏(農研機構 東北農業研究センター 企画管理部業務推進企画室チーム長)	
	参加者数	6名	
内容	●ハトムギ(鳩麦、 <i>Coix lacryma-jobi</i> var. <i>ma-yuen</i>)はイネ科ジズダマ属の穀物。ハトムギ粒のデンプンはモチ性。●在来種のハトムギは熟期がそろわない、草丈が長過ぎるということで、改良をくりかえし、さらには多収の“はとゆたか”が改良され、これが主流。●改良新種は熟期の早い、草丈の短い“はときらら”。●ハトムギの成分ヨクイニンは、漢方薬として、皮膚疾病に効果のあることが報告されている。●健康食品、化粧品などとしても注目されている。		

番号	14	講演タイトル	風ぐるま作ろう！
	日時	2012年8月11日（土）13:30～15:30	
	講師	中軽米 忠雄 氏	
	参加者数	19名	
	内容	●完全に完成するのは、2時間では無理であろうということで、中軽米さんとセンタースタッフで用意した風ぐるま部分の周りの飾り付けからはじめ、柄をつけ、1個完成した。そして、三色のテープで芯のかご部分の作り方を教わった。●案の定、一回の説明ではわからず、目の前で作りながら（作ってもらって）、なんとか丸いかご形にできた、、、というところで終了。●参加のみなさん、難しいけど、一生懸命に作っていた。	

番号	15	講演タイトル	あけびづるクラフト～表札作り～
	日時	2012年8月12日（日）13:30～15:00	
	講師	田中 潔(いさお)氏	
	参加者数	8名	
	内容	●表札の板に、あけびづるで、文字や絵を作り、小さな釘でそれを押さえていくという作業。慣れないと小さな釘なので、打ちづらく、曲がり易い。それでも、漢字、ひらがな、英語で、名前などや、ドラえもんを真剣に打ち付けていた。●そして、吊るすための、吊り手をつけて完成！！	

番号	16	講演タイトル	良いカメムシ、悪いカメムシー田畑で見かけるカメムシ類の多様性ー
	日時	2012年8月18日（土）13:30～15:00	
	講師	榊原 充隆 氏（農研機構 東北農業研究センター 生産環境研究領域 上席研究員）	
	参加者数	19名	
内容	●カメムシ目（半翅目）には世界に134科82,000種。●カメムシ目の仲間は陸生型のカメムシを始め、セミの仲間、水生のタガメ（ <i>Lethocerus deyrollei</i> ）や、更には池や海の水面で生活するアメンボ（ <i>Gerris paludum paludum</i> ）の仲間までほとんどの環境にいる。●植食性の種は、栽培作物につくものが、農業上の害虫となる。米粒が茶色になる斑点米の原因となる。		

番号	17	講演タイトル	ペットと感染症～ペットと仲良く快適に暮らすルール～		
	日時	2012年9月15日（土）13:30～15:00			
	講師	稲見 忠行 氏（環境カウンセラー、NPO法人日本ペット環境教育センター理事長、NPO法人環境パートナーシップいわて理事）			
	参加者数	9名			
	内容	●ペットとして飼える動物に「ワニ」や「ライオン」もいるそうです！！が、犬、猫中心のお話。●感染症は、排泄物からの直接感染であるので、便利な道具を利用して、上手に採取することで、防ぐようにする。●赤ちゃん、小さな子どもなど、免疫機構が未発達のものには、ペットを近づけないようにする（ペロペロなめさせたり、なめたりさせない）。			

番号	18	講演タイトル	地域型復興住宅「森の貯金箱」～森林の機能を、住宅に取り入れた復興住宅プロジェクト～
	日時	2012年10月13日（土）13:30～15:00	
	講師	平野 裕幸 氏（岩手県森林組合連合会 企画管理部 調査役 指導グループ「木とくらしの相談所」）	
	参加者数	6名	
	内容	●いわゆるB材という丸太で、黒ずんだり、穴があつたりの木材なのだが、4mや2mの角材にし、それを、並べて、1枚のパネルにつくりあげ、そのパネルを連続して壁とするものである。大きさの違う窓をとりつけたパネルなど、5種類あり、それらの組み合わせで構成していく。内側はそのまま、外側には、断熱材など入れて、約30日で完成する。●従来の住宅より、木の率の多い住宅になるので、住宅全体で森のようにCO ₂ を貯えておくことから、「森の貯金箱」と名付けた。1haの間伐材で1棟の「森の貯金箱」ができる。	

番号	19	講演タイトル	天ぷら油で地球一周、そこで見たエネルギー事情と世界の環境
	日時	2012年11月4日（日）13:30～15:00	
	講師	山田 周生 氏（バイオディーゼルアドベンチャー）	
	参加者数	13名	
	内容	●バイオディーゼル燃料に興味を持ったのが始まりで、普通の車を、オリジナル超小型BDF精製機搭載、ソーラーパネル搭載、小型のディーゼル発動機をもった、自身で精製したBDFで発電もできるように改良した。●その車で、日本と世界で、実際に走行実験を続け、ここ岩手県で地震にあい、その機動力をこの大震災で発揮、災害直後から支援活動。●今後は、高齢化が進んでいるこの地で食とエネルギーの自給を目指したエコビレッジ作りを試みていきたい。岩手県では、15万ヘクタールが休耕田である。これ全部を菜の花畑にすれば、菜の花を植える、菜種油を絞りとる、菜種油の販売、廃食油で燃料を作る、、、等々の雇用が出てくるし、エネルギーが自給できるかも！！	

番号	20	講演タイトル	ーエコビレッジ森の家ー岩手の新しい暮らしをみなさんと共有しましょう		
	日時	2012年11月17日（土）13:30～15:00			
	講師	櫻田 文昭 氏（住工房 森の音 代表取締役）			
	参加者数	8名			
	内容	●常に子供たちが、安心して元気に過ごせることを考えて家づくり、森に感謝しながら、生活全体を考えた地域づくりを目指す。この秋にエコビレッジが完成、いろいろなイベントなどを行っている。●介護のことも考えておられて、車いすの方に対して、ちょっと意地悪をして、あえて段差をつくり、それがリハビリになって、動けるようになったと言うお話もされた。			

番号	21	講演タイトル	田んぼのがっこう ～1反6畝の田んぼで、稲づくりを共に体験しながら学ぶ～
	日時	2012年11月25日（日）13:30～15:00	
	講師	千葉 和 氏(特定非営利活動法人遠野エコネット代表理事、自然生活情報誌パハヤチニカ編集委員会代表)	
	参加者数	8名	
内容	●「究極の田んぼ」の著者の、不耕起移植栽培の普及と環境再生農業を提唱し、市民と農家が共に楽しめる、地球と人と生きものに、本当に優しい市民農園・村おこし構想に傾倒。●1反6畝の田んぼでの収穫までの体験をお話していただき、収穫したお米を試食させていただいた。		

番号	22	講演タイトル	冬の省エネ対策 ～毛糸のマフラー編んじゃおう～
	日時	2012年12月8日（土）13:30～15:00	
	講師	工藤 初子 氏（五日市木曜編み物教室の生徒さん）	
	参加者数	10名	
	内容	●編んだことのある方がほとんどだったので、スムーズに編み進むことができた。ひとり小学生には、編むには、難しい毛糸（モヘアなので、ぼさぼさで太いところと細いところがある糸）だったが、がんばった！！●1時間半では、完成しなかったが、あと一息、二息というところまでは、進めたので、皆さん満足して帰られた。	

番号	23	講演タイトル	職業、鍛冶手伝い～南部鉄器鉦の伝統を受け継ぐ～
	日時	2012年12月16日（日）13:30～15:00	
	講師	菊池 翔 氏（田中鉦工房、鉄器鉦製作、その他鍛造品製作）	
	参加者数	7名	
内容	●南部鉄器の歴史、鉄瓶の鉦とは、南部鉄器の製作工程、鉄瓶の鉦の製作工程とその種類、伝統工芸品について、のお話があった。●工芸品は、産業であるとともに、文化的要素、美術的価値も併せ持つものであって、しっかりと作られたものは使い手に大事なことを訴え、使う人間を育てる、手仕事はそれだけの力を持っていると信じ、日々仕事と向き合っていきたいと結んだ。		

番号	24	講演タイトル	「つり人は川の監視員」～いつまでもつりのできる環境を守りましょう～		
	日時	2013年1月19日(土) 13:30～15:00			
	講師	菊池 智 氏(雫石川漁業協同組合理事、Gance Gardenfarm & Cafe)			
	参加者数	16名			
	内容	●河川環境に負荷を与える問題点として、ダムの問題、砂防ダムと治山ダム、河床低下(露盤化と河岸崩壊)そして放置人工林がある。●つり人は、川を取り巻く環境の変化を知る数少ない証人であり、後世へ美しい川といきものたちを残すために役立つ知識と視点を持っている。●治水・利水とのバランスを考慮し、悪化の一途をたどる山や川の環境を守り、生態系に優しい川を保てるかを考え、行動を移すことが大切と訴えた。			

番号	25	講演タイトル	滝沢二中科学部の挑戦～科学の不思議さにせまる実験ショーとミニ工作～
	日時	2013年1月20日（日）13:30～15:00	
	講師	滝沢第二中学校 科学部11名（指導：山口 晋教諭）	
	参加者数	11名	
	内容	●科学部の生徒さん11名が講師群、指導は山口先生で、校長先生も、来ていただいた。●科学部は、科学のこともだけど、環境のことも考えて活動しているというご挨拶があった。●クイズ形式で観客も巻き込む進め方など、みんなで考えて工夫し、素晴らしい科学の不思議を学べる実験ショーだった。	

番号	26	講演タイトル	サイエンストーク「地質学で読み解く『檜の木大学士の野宿』&「賢治と鉱物」
	日時	2013年2月10日（日）13:00～15:00	
	講師	加藤 碩一 氏（産業技術総合研究所フェロー）、青木 正博 氏（名誉リサーチャー地質標本館元館長）	
	参加者数	4名	
	内容	●産総研仙台まちなかサイエンスin もりおか 10:00～16:00を開催した。講師も含め5名と一頭（アザラシロボットのパロ）でいらしていただいた。その中でサイエンストークとして、土日環境学習講座を行った。●「地質学で読み解く『檜の木大学士の野宿』と「賢治と鉱物」の格調高いお話だった。●宮沢賢治の物語の奥深さを改めて知った。	

番号	27	講演タイトル	農村文化伝承と都市交流
	日時	2013年2月16日(土) 13:30～15:00	
	講師	武田 晴良 氏(滝沢村 経済産業部 農林部 農林課 課長)	
	参加者数	12名	
	内容	●「人口日本一の村」から「住民自治体日本一の市」に、26年度からの市制へむけて頑張ってる滝沢村の紹介。●「滝沢すいか」のブランド化が定着し、すいかイベントやすいか交流が盛ん。●滝沢の特産品として、クイックスイート(さつまいも)やりんごの新品種「はるか」の紹介。●産業文化伝承としては「大沢まるごと体験ツアー」。●すべては、経営品質の向上、ひとりひとりができることを考えて、よりよい村に、市にと結ばれた。	

番号	28	講演タイトル	「ハーブ&アロマ 活用講習会」～カレー粉のブレンドをしてみよう～
	日時	2013年2月23日(土) 13:30～15:00	
	講師	坂本 守 氏(ハーブコレクション ミント)	
	参加者数	24名	
	内容	●ハーブとは、薬用の薬草やスパイス等として有用な植物を指す。●スパイスは、香辛料で、調味料の一種で、植物から採取され、調理の際に香りや辛味、色を出すものの総称である。また、漢方薬として少量使われる。多いと毒になる危険性もある(使い方を間違わないように)。●スパイスをブレンドしたものの代表がカレー粉。20種のひとつひとつについて、解説していただき、グループに分かれてブレンドした。	

番号	29	講演タイトル	私たちの行った、震災後2年間のボランティア活動 ～災害ボランティア活動の流れやエピソード、裏話、そして今後に向けての想い～
	日時	2013年3月9日(土) 13:30～15:00	
	講師	菅原 進 氏(岩手県社会福祉協議会 地域福祉企画部 コミュニティ振興グループ 推進員)	
	参加者数	8名	
	内容	●岩手県災害ボランティアセンターの名称を災害支援を終了し、岩手県ボランティア・市民活動センターとして、支援活動を進めている。●現在は、お茶っこサロン、写真洗浄、学習支援、引っ越しのお手伝いなどで、少しニーズが変わってきている。●今後はコミュニティの再構築、生活支援ということが、大きな課題。	

番号	30	講演タイトル	海洋エネルギーを活用し三陸復興！ ～海洋エネルギーの導入・利活用による新しい三陸地域の創造、先進地ヨーロッパの取組に学ぶ～
	日時	2013年3月24日(日) 13:30～15:00	
	講師	米内 靖士 氏(岩手県商工労働観光部 科学・ものづくり振興課 主査)	
	参加者数	9名	
	内容	●岩手県東日本大震災津波復興計画の中で、三陸から世界をリードする国際研究交流拠点形成プロジェクトが発足。●世界的な海洋研究知見の集積や、研究成果を世界に向けて発信する海洋エネルギー等試験実証海域の誘致。●洋上風力発電と漁業振興の可能性を調査し、漁業協調型洋上発電のイメージを作成。●三陸発・海洋再生可能エネルギーの研究開発・実証モデル、日本版EMEC(岩手県釜石市の場合)のイメージが出来上がった。	

●アイーナ入居施設との団体協力

05

アイーナ館内の各センターと連携し、イベント等を効果的に開催しています。

	イベント名	環境月間イベント おはなし会「エコってなあに？」
	日時	平成24年6月10日(日) 14:00～14:40
	場所	岩手県立図書館 3階児童コーナーおはなし室
	協力団体	岩手県立図書館
内容	親子15名を対象に、環境に関する紙芝居形式のお話やセンター紹介を行った。 ●プログラム ・歌 ・地球温暖化とエネルギーについてのお話、クイズ ・関連図書紹介 ・絵本読み聞かせ(しろくまのこえ)	

	イベント名	第1回いわて親子・家庭フォーラム「災害時に役立つグッズづくり」
	日時	平成24年7月8日(日) 13:00～13:30
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 4階アイーナスタジオ
	主催	青少年活動交流センター
内容	三陸を応援！復興バザーと併催。災害・停電時に役立つグッズとして、「キューブびんキャンドルづくり」を開催した。事前に申し込みをいただく形式だったが、親子15組の定員もほぼ埋まり、盛況だった。	

	イベント名	三陸を応援！復興バザー
	日時	①平成24年7月8日(日) ②9月16日(日) ③10月21日(日) 10:00～15:00
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 4階県民プラザ
	協力団体	アイーナ入居施設全体
内容	バザーを通して被災地を応援しようというもの。 アイーナブース：館内施設から提供された品をバザー商品として販売。収益は全額岩手災害義援金募集委員会を通し役立てる。 個人ブース：個人参加によるフリーマーケットブース。収益の一部を義援金として寄付。 被災地からの販売：被災された方々が商品を持ち込み販売。三陸各地から企業等が出展。	

●訪問学習

06

環境学習交流センターでは訪問学習を受け付けています。展示や体験キットを使った学習の他、クイズや工作など、楽しみながら環境について学べるプログラムを用意しています。

番号	1	団体名	二戸市立金田一中学校
	学年	1年生	
	日時	2012年5月31日(水)10:20～12:20	
	人数	55名(うち引率6名)	
内容	岩手県地球温暖化防止活動推進員 高橋良和氏のお話、環境学習に活用できるツール紹介、自由見学		

番号	2	団体名	二戸市立福岡小学校
	学年	4年生	
	日時	2012年6月25日(月)10:20～11:30	
	人数	70名(うち引率4名)	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～(2組のみ)、自由見学		

番号	3	団体名	奥州市立玉里小学校
	学年	4年生	
	日時	2012年6月28日(木)9:35～10:30	
	人数	13名(うち引率2名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだあ～!!」、もてるかな?～エネルギーのかばん～、アイーナの森たんけん		

番号	4	団体名	くるみ幼稚園
	学年	年長 ぞう組	
	日時	2012年7月4日(水)10:00～11:30	
	人数	61名(うち子ども30名、大人31名)	
内容	手づくりうちわをつくろう、アイーナの森たんけん		

番号	5	団体名	久慈市立久慈中学校
	学年	1年生	
	日時	2012年7月10日(火)11:10～15:00	
	人数	13名(うち引率1名)	
内容	センターの概要説明、もてるかな?～エネルギーのかばん～、封筒バッグ作り、自由見学		

番号	6	団体名	福島大学附属小学校
	学年	6年生	
	日時	2012年7月12日(水)11:00～14:30	
	人数	12名	
内容	センターの概要説明、もてるかな?～エネルギーのかばん～、封筒バッグ作り、情報誌「てとて」発送のお手伝い		

番号	7	団体名	イオン盛岡南店チアーズクラブ
	学年	1～6年生	
	日時	2012年7月15日(日)10:30～14:20	
	人数	16名(うち引率1名)	
内容	ごみっしょんいんぽっしふる、ごみと3Rについて(お話)、DVD鑑賞、手づくりうちわをつくろう、自由見学		

番号	8	団体名	盛岡市立厨川小学校
	学年	ひだまり学年	
	日時	2012年7月20日(金)14:00～15:00	
	人数	30名(うち引率17名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、もてるかな?～エネルギーのかばん～		

番号	9	団体名	きたくり子供会
	学年	1～6年生	
	日時	2012年7月28日(土)10:10～11:50	
	人数	24名(うち引率7名)	
	内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、自由見学	

番号	10	団体名	横浜市 温暖化対策・環境創造・資源循環(常任)委員会
	学年	一般	
	日時	2012年8月1日(水)13:45～14:30	
	人数	16名(うち委員11名、事務局5名)	
	内容	センターの概要説明、自由見学	

番号	11	団体名	盛岡市立高松小学校
	学年	2年生	
	日時	2012年9月21日(金)10:20～12:10	
	人数	70名(うち引率10名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだあ～!!」、自由見学		

番号	12	団体名	八幡平市立東大更小学校
	学年	5年生	
	日時	2012年9月25日(火)9:30～10:10	
	人数	5名(うち引率2名)	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学+センタークイズ		

番号	13	団体名	滝沢村立滝沢東小学校
	学年	2年生	
	日時	2012年9月25日(火)13:10～14:20	
	人数	62名(うち引率4名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだあ～!!」、自由見学		

番号	14	団体名	紫波町立赤沢小学校
	学年	5年生	
	日時	2012年10月2日(火)12:30～13:45	
	人数	13名(うち引率1名)	
内容	環境紙芝居「もたろう」、もてるかな?～エネルギーのかばん～、ごみっしょんいんぽっしる		

番号	15	団体名	陸前高田市立横田小学校
	学年	5年生	
	日時	2012年10月24日(水)12:40～13:00	
	人数	10名(うち引率2名)	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学		

番号	16	団体名	北上市立立花小学校
	学年	5年生	
	日時	2012年10月29日(月)10:00～10:50	
	人数	27名(うち引率2名)	
内容	温暖化クイズ、もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学		

番号	17	団体名	盛岡市立大新小学校
	学年	2年生	
	日時	2012年11月6日(火)10:00～11:00	
	人数	100名(うち引率2名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだあ～!!」、自由見学		

番号	18	団体名	宮古商工会議所
	学年	一般	
	日時	2012年11月6日(火)15:45～16:30	
	人数	20名	
内容	センターの概要説明、DVD鑑賞、もてるかな?～エネルギーのかばん～		

番号	19	団体名	盛岡市立見前南小学校
	学年	3年生	
	日時	2012年11月9日(金)13:00～14:00	
	人数	63名(うち引率3名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだあ～!!」、自由見学		

番号	20	団体名	盛岡大学附属厨川幼稚園
	学年	年長	
	日時	2012年11月13日(火)10:45～11:20	
	人数	34名(うち子ども24名、大人10名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、自由見学		

番号	21	団体名	岩手県立盛岡青松支援学校
	学年	小学部 5年生	
	日時	2012年9月22日(木)10:30～12:00	
	人数	8名(うち引率2名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、キューブびんキャンドル作り、自由見学		

番号	22	団体名	岩手県立前沢明峰支援学校
	学年	高等部 1年生	
	日時	2012年11月15日(木)9:00～10:15	
	人数	33名(うち引率12名)	
内容	アイーナの森たんけん		

番号	23	団体名	盛岡市立仙北小学校
	学年	2年生	
	日時	2012年11月29日(木)10:05～11:40	
	人数	119名(うち引率3名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだあ～!!」、自由見学		

番号	24	団体名	浄土ヶ浜ビジターセンター
	学年	一般	
	日時	2012年12月15日(土)12:15～12:00	
	人数	2名	
内容	センターの概要説明、もてるかな?～エネルギーのかばん～、館内視察		

番号	25	団体名	好摩東子ども会
	学年	1～6年生	
	日時	2012年12月22日(土)11:25～12:20	
	人数	31名(うち子ども23名、大人8名)	
内容	アイーナの森たんけん、自由見学		

番号	26	団体名	駅前通1区子ども会
	学年	1～6年生	
	日時	2012年12月25日(火)14:15～15:45	
	人数	19名(うち子ども15名、大人4名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、自由見学		

番号	27	団体名	宮城県庁環境生活部環境政策課
	学年	一般	
	日時	2013年1月8日(火)13:00～	
	人数	3名	
内容	センターの概要説明、質疑応答		

番号	28	団体名	巻堀児童館
	学年	1～6年生	
	日時	2013年1月9日(水)13:30～14:30	
	人数	20名(うち引率2名)	
内容	アイーナの森たんけん		

番号	29	団体名	岩手県立大学総合政策学部
	学年	2年生	
	日時	2013年1月12日(土)10:00～11:00	
	人数	15名(うち引率1名)	
内容	センターの概要説明、キューブびんキャンドルづくり、ごみっしょんいんぼっしる		

番号	30	団体名	イオン盛岡南チアーズクラブ
	学年	1～6年生	
	日時	2013年1月13日(日)13:00～15:15	
	人数	7名(うち引率1名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、星ゆい灯りづくり、自由見学		

●いわてこどもエコクラブネットワークの構築

県内で活動するこどもエコクラブ会員の活動を支援したり、クラブ同士の交流の場を設けたりしながら、ネットワークの構築を目指します。

07

こどもエコクラブ交流会 … 県内のクラブ同士の交流と子供達の自然体験の場として年2回開催しています。

1	こどもエコクラブ交流会in中津川 & 盛岡城跡公園『街なかの自然を探そう！！ツアー』	
	日時	2012年8月5日(日) 10:00～16:00
	場所	盛岡市内 中津川(富士見橋周辺)・盛岡城跡公園
	参加者数	県内エコクラブ2組、ボランティア 計11名
	講師	安原 昌佑 氏(環境アドバイザー) 道原 僚 氏・道原 純子 氏(両名とも森林インストラクター)
内容	●10:00～12:00 中津川『水生生物調査・川遊び』 ●12:00～13:00 昼食 ●13:00～16:00 盛岡城跡公園『セミの抜け殻探し・はっぱっぱじゃんけん』	



2	こどもエコクラブ交流会in国立岩手山青少年交流の家『みんなで雪まみれで遊ぼう！ツアー2013』	
	日時	2013年2月2日(土) 12:00～3日(日) 13:00
	場所	国立岩手山青少年交流の家(テンパーク)
	参加者数	県内エコクラブ3組 岩手県地球温暖化防止活動推進員 計38名
	講師	豊留 雄二 氏(環境アドバイザー)・塚原 俊也 氏(くりこま高原自然学校校長)
内容	一日目 ●12:00～13:00 昼食 ●13:30～16:30 野外レク(そり遊び・かまくら作り・焼き餅) ●17:30～18:30 夕食 ●18:30～22:00 入浴・フリータイム等 二日目 ●6:00～9:00 起床・清掃・朝食等 ●9:00～12:00 野外レク(ワイルド雪合戦・クラッカー焼きマシュマロサンド) ●12:00～13:00 昼食・解散	



こどもエコクラブNEWSいわて … 交流会や県内の活動の様子、イベント情報などを年2回発信しています。

Vol.15	こどもエコクラブNEWS いわて Vol.15	●平成24年9月発行 ・こどもエコクラブ交流会in中津川 & 盛岡城跡公園『街なかの自然を探そう！！ツアー』～交流会スナッパ・みんなの感想～ ・不思議でいっぱい！！セミの一生 ・県内エコクラブの紹介 遠野市:あおざさエコレンジャーさん ・環境学習交流センターから ・2012年秋のイベント情報
--------	-------------------------------	---

Vol.16	こどもエコクラブNEWS いわて Vol.16	●平成25年3月発行 ・こどもエコクラブ交流会in国立岩手山青少年交流の家『みんなで雪まみれで遊ぼう！ツアー2013』～交流会スナッパ・みんなの感想～ ・北国のたからもの？雪の正体とよび方 ・県内エコクラブの紹介 滝沢村:なでしこ保育園エコクラブさん ・環境学習交流センターから ・2013年春のイベント情報
--------	-------------------------------	---

●環境アドバイザーの派遣

県民の方が環境問題に関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として環境アドバイザーを派遣しています。

08

実施日	4月24日	主催者	スキー愛好会	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	9名		
研修会	ネクタイを利用したのコサージュ作り				
テーマ	リメイク				
内容	使わなくなったネクタイを活用したコサージュ作り				

実施日	4月27日	主催者	遠野市食生活改善推進員団体連絡協議会	アドバイザー	川辺 弥生
		対象	53名		
研修会	遠野市食生活改善推進員団体連絡協議会全体研修会				
テーマ	食の安全と環境問題				
内容	●放射線の種類と性質 ●食物中の放射性物質 ●これからの自然エネルギー ●身近にできる取組み紹介等				

実施日	4月29日	主催者	株式会社アクセス	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	60名		
研修会	かんたんエコ体験～アンダーエイジと作ろう～				
テーマ	エコ工作体験				
内容	●みつろうでコーティングするマイ箸作り ●活性炭を使ったエコ洗剤の紹介				

実施日	5月17日	主催者	宮古市中央公民館	アドバイザー	菅原 省司
		対象	17名		
研修会	スローらいふ入門①「春のセラピーウォーク～野の花をたずねて～」				
テーマ	自然観察(宮古市 新里牧野～峠の神山)				
内容	●高原の草花の観察 ●登山 ●山の天気や歩き方について ●自然の持つ人間を癒す力などの知識について				

実施日	5月20日	主催者	NPO法人 遠野まごころネット	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	30名		
研修会	着物リメイク教室				
テーマ	エコ洋裁				
内容	着物を洋服に作り変える				

実施日	5月23日	主催者	花巻市まちづくり部 生涯学習課	アドバイザー	藤根 正悦
		対象	37名		
研修会	わかくさ女性学級第2回講座				
テーマ	家庭ごみ				
内容	●自然農について ●ダンボールコンポストの作り方				

実施日	5月24日	主催者	盛岡市浜民公民館	アドバイザー	大友 晃
		対象	25名		
研修会	盛岡市浜民公民館				
テーマ	自然観察(岩泉町 櫃取湿原)				
内容	動植物の観察 (クリソウ、シラカンバ、ダケカンバ、山桜、イワナ等)				

実施日	5月25日	主催者	信幸プロテック株式会社	アドバイザー	五ノ井 稔
		対象	9名		
研修会	環境マネジメント講習会				
テーマ	環境マネジメント				
内容	エコアクション21について				

実施日	5月27日	主催者	すみた夢灯りの会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	21名		
研修会		夢灯りづくり研究会			
テーマ		もったいない～物を大切にする心掛け			
内容		●環境基礎講座 ●石粉粘土による燈籠の型作り、模様付け			

実施日	5月28日	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	46名		
研修会		少年少女学級 白山わい・わい塾・くろいわいいとこ探検隊「水辺の生物調査」			
テーマ		水生生物調査(北上市 親水公園「お滝さん」)			
内容		水生生物の採集、観察			



実施日	5月29日	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	20名		
研修会		平成24年度せんまや里山塾 リフォームコース①			
テーマ		古着のリメイク			
内容		浴衣を使って作務衣の制作 (型紙取りから裁断まで)			

実施日	5月31日	主催者	二戸市立金田一中学校	アドバイザー	高橋 良和
		対象	54名		
研修会		1学年盛岡研修			
テーマ		総合的な環境学習			
内容		●環境を考える視点～3つのポイント ●3Rについて(実物紹介) ●口笛演奏			

実施日	6月2日	主催者	一関市立一関公民館	アドバイザー	千葉 裕
		対象	21名		
研修会		滝沢探検隊			
テーマ		自然観察(一関市 滝神社、滝沢川)			
内容		●神社の植物の観察 ●水田や川の生き物の観察			

実施日	6月2日	主催者	花巻農業協同組合	アドバイザー	古川 英治
		対象	23名		
研修会		JA健康寿命100歳プロジェクト 第1回ウォーキング教室			
テーマ		自然観察(花巻市 光林寺)			
内容		ウォーキング及び自然観察			

実施日	6月4日	主催者	高松第一町内会トロリン村	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	20名		
研修会		トロリン村研修旅行			
テーマ		生物多様性			
内容		●久保川イーハトーブ自然再生研究所の視察 ●生物多様性の取組み説明 ●人工池の作り方、東屋の屋根の植栽方法について			

実施日	6月4日	主催者	社団法人 大船渡市シルバー人材センター	アドバイザー	本多 サト子
		対象	8名		
研修会		リフォーム講座			
テーマ		古着のリメイク			
内容		古着を使ったティッシュボックスカバー作り			

実施日	6月6日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	53名		
研修会	岩手県立西和賀高等学校平成24年度1学年第1回総合的な学習の時間				
テーマ	自然観察(西和賀町 星めぐりの森)				
内容	自然観察				

実施日	6月6日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	53名		
研修会	岩手県立西和賀高等学校平成24年度1学年第1回総合的な学習の時間				
テーマ	自然観察(西和賀町 星めぐりの森)				
内容	自然観察				

実施日	6月6日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	53名		
研修会	岩手県立西和賀高等学校平成24年度1学年第1回総合的な学習の時間				
テーマ	自然観察(西和賀町 錦秋湖～和賀川上流部)				
内容	自然観察				

実施日	6月10日	主催者	一関市立中里公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	8名		
研修会	少年教育事業「親子チャレンジクラブ」～湿原の植物を知ろう～				
テーマ	自然観察(栗駒山 賽の碓周辺)				
内容	●登山 ●植物の観察				

実施日	6月12日	主催者	奥州めぐみネット	アドバイザー	粒針 文子
		対象	16名		
研修会	「アクリルたわし編み編み講座」&石鹼のおはなし				
テーマ	合成洗剤と石鹼				
内容	●合成洗剤と石鹼について ●アクリルたわしの使用方法、手入れの仕方、編み方について				

実施日	6月13日	主催者	ひまわりの会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	18名		
研修会	着物リメイク教室				
テーマ	着物のリメイク				
内容	着物を洋服に作り変える方法				

実施日	6月19日	主催者	奥州市常盤地区センター	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象			
研修会	ときわ女性学級				
テーマ	不用品の再利用				
内容	●新聞紙バッグ作り ●風呂敷の使い方、結び方				

実施日	6月19日	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	19名		
研修会	平成24年度せんまや里山塾 リフォームコース②				
テーマ	古着のリメイク				
内容	●浴衣を使って作務衣の制作 ●匂い袋、ティッシュボックス作り ●裁断の仕方、裁断のポイントについて				

実施日	6月19日	主催者	滝沢村学童保育連絡協議会 指導員部会 Aブロック	アドバイザー	大友 晃
		対象	9名		
研修会	滝沢村学童保育連絡協議会 指導員部会 Aブロック研修				
テーマ	ネイチャーゲーム(滝沢村 滝沢森林公園)				
内容	●子ども向けのネイチャーゲーム体験 ●森林公園の散策				

実施日	6月21日	主催者	一関市立弥栄公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	16名		
研修会		春の自然観察会IN須川			
テーマ		自然観察(栗駒山、須川温泉周辺)			
内容		高山植物の観察			

実施日	6月24日	主催者	岩手大学環境サークルリユース	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	25名		
研修会		松本英揮講演会・意見交流会			
テーマ		エコライフ			
内容		●講演会の司会 ●マイ箸やマイ水筒などのリユースについて ●環境にやさしいまちづくりについて			

実施日	6月24日	主催者	岩手大学環境サークルリユース	アドバイザー	佐井 守
		対象	25名		
研修会		松本英揮講演会・意見交流会			
テーマ		エコライフ			
内容		●自身の活動紹介や環境保全を行うようになったきっかけ ●身の回りの情報の正しい取捨選択の仕方について			

実施日	6月24日	主催者	雫石町環境対策課	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	10名		
研修会		牛乳パックで作る夢あかり教室			
テーマ		リサイクル			
内容		●資源の有効活用についての講話 ●牛乳パックを使った夢あかりの作成			

実施日	6月26日	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	21名		
研修会		少年少女学級 白山・わいわい塾「ホテル観察会」			
テーマ		ホテルの生態(北上市 四十九里、根岸)			
内容		●ホテルの生態についての説明 ●ホテルの観察			

実施日	6月27日	主催者	胆沢保育園	アドバイザー	千葉 嘉彦
		対象	28名		
研修会		ダム学習館周辺の自然観察会			
テーマ		自然観察(奥州市 胆沢ダム)			
内容		木の実や花の観察			

実施日	6月29日	主催者	花巻市立石鳥谷小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	69名		
研修会		第4学年 総合的な学習の時間 校外学習			
テーマ		水生生物調査(花巻市 葛丸川)			
内容		●水生生物の採集、観察 ●上流と下流の比較			

実施日	7月2日	主催者	薬草部会	アドバイザー	建部 信
		対象	13名		
研修会		自給自足の生活についての学習会			
テーマ		自給自足			
内容		●自給自足の暮らし方 ●化学肥料や養殖魚、ブロイラーの餌与え方について			

実施日	7月3日	主催者	八幡平市立平舘小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	23名		
研修会		赤川の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(八幡平市 赤川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月3日	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	112名		
研修会		第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		川周辺の動植物の観察			

実施日	7月3日	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	小田島 清
		対象	112名		
研修会		第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		川周辺の動植物の観察			

実施日	7月3日	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	112名		
研修会		第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		川周辺の動植物の観察			

実施日	7月4日	主催者	社団法人 大船渡市シルバー人材センター	アドバイザー	本多 サト子
		対象	12名		
研修会		リフォーム講座			
テーマ		古着のリメイク			
内容		古着を使ったメガネケース作り			

実施日	7月4日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	54名		
研修会		岩手県立西和賀高等学校平成24年度1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 星めぐりの森)			
内容		自然観察			

実施日	7月4日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	54名		
研修会		岩手県立西和賀高等学校平成24年度1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 星めぐりの森)			
内容		自然観察			

実施日	7月4日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	54名		
研修会		岩手県立西和賀高等学校平成24年度1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 錦秋湖等)			
内容		自然観察			

実施日	7月4日	主催者	大槌町立大槌・安渡・赤浜・大槌北小学校 4年生 大槌川上流チーム	アドバイザー	臼澤 良一
		対象	21名		
研修会		4年生 総合的な学習の時間「大槌環境まもり隊」 大槌川上流域の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(大槌町 大槌川)			
内容		水生生物の採集、観察			





実施日	7月4日	主催者	大槌町立大槌・安渡・赤浜・大槌北小学校 4年生 大槌川中流チーム	アドバイザー	加藤 直子
		対象	21名		
研修会		4年生 総合的な学習の時間「大槌環境まもり隊」 大槌川中流域の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(大槌町 大槌川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月6日	主催者	雫石町中央公民館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	45名		
研修会	和を楽しむ講座「本日、着物日和」 着物リメイク講座発表会と古着活用の話				
テーマ	着物のリメイク				
内容	着物を洋服に作り変える方法				

実施日	7月10日	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	17名		
研修会		平成24年度せんまや里山塾 リフォームコース③			
テーマ		古着のリメイク			
内容		●浴衣を使った作務衣のの仕上げ ●ブラウスやワンピースの型紙取り ●フェイスタオルからつくる手布巾 ●裁断の仕方、裁断のポイントについて			

実施日	7月10日	主催者	一戸町立一戸小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	39名		
研修会		水生生物調査による馬淵川の水質調査			
テーマ		水生生物調査(一戸町 西法寺橋下流側右岸)			
内容		●水生生物の採集、観察 ●水資源や環境保全の大切さ(講話)			

実施日	7月16日	主催者	盛岡市立つなぎ幼稚園	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	46名		
研修会		つなぎ幼稚園夕涼み会			
テーマ		地産地消			
内容		●竹の性質について ●流しそうめん体験			

実施日	7月19日	主催者	一関市立室根西小学校	アドバイザー	千葉 裕
		対象	16名		
研修会		総合的学習における水生生物水質調査			
テーマ		水生生物調査(一関市 津谷川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月20日	主催者	紫波町立赤沢小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	14名		
研修会		赤沢川の水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査(紫波町 赤沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月20日	主催者	宮古市立門馬小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	16名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(宮古市 黒沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月21日	主催者	八幡平市立大更公民館	アドバイザー	佐井 守
		対象	16名		
研修会		イキイキ自然塾 川の生物調査			
テーマ		水生生物調査(八幡平市 松川公民館付近)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月21日	主催者	東和地区教育振興運動実践協議会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	110名		
研修会		平成24年度「水棲生物調査」			
テーマ		水生生物調査(花巻市 添市川)			
内容		●水生生物の採集、観察 ●昆虫採集、観察			

実施日	7月22日	主催者	ひまわりの会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	9名		
研修会		着物リメイク教室			
テーマ		着物のリメイク			
内容		着物を洋服に作り変える方法			

実施日	7月24日	主催者	九戸村教育委員会	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	29名		
研修会		九戸村生涯学習アカデミー講座「リサイクル講習会」			
テーマ		リサイクル			
内容		チラシを使った紙バック作り			

実施日	7月24日	主催者	葛巻町立吉ヶ沢小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	8名		
研修会		吉ヶ沢川水質調査			
テーマ		水生生物調査(葛巻町 吉ヶ沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月27日	主催者	金ヶ崎町立金ヶ崎小学校	アドバイザー	小田 拓美
		対象	10名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査(金ヶ崎町 黒沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月27日	主催者	一関市むろね生活教室と工夫展実行委員会		アドバイザー	本多 サト子
		対象	27名			
研修会		エコな活動 古着リフォーム教室				
テーマ		古着のリメイク				
内容		●古着を使った帽子とベストの作成 ●地元の食材を使った軽食料理教室				

実施日	7月28日	主催者	ガールスカウト岩手県連盟	アドバイザー	櫻井 則彰
		対象	9名		
研修会		ガールスカウト岩手県連盟キャンプ大会			
テーマ		自然観察・ハイキング(盛岡市 外山森林公園)			
内容		●動植物の観察 ●自分達に出来る自然保護の方法、心構えについて			

実施日	7月28日	主催者	山後子供育成会	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	33名		
研修会	川の生き物調べ				
テーマ	水生生物調査(八幡平市 山後公民館付近の用水路)				
内容	水生生物の採集、観察				

実施日	7月28日	主催者	一関学習交流館	アドバイザー	千田 典文
		対象	30名		
研修会	放課後子ども教室推進事業 『あこおぎ子ども広場』夏休み特別プログラム				
テーマ	沢登り(一関市 真湯温泉付近の沢)				
内容	●沢登りの基礎知識や注意点 ●沢の動植物の観察				

実施日	7月30日	主催者	岩手町中央公民館	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	54名		
研修会	里川キャンプ(1日目)				
テーマ	水生生物調査(岩手町 丹藤川)				
内容	●水生生物の採集、観察 ●テント設営の指導				



実施日	7月31日	主催者	岩手町中央公民館	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	54名		
研修会	里川キャンプ(2日目)				
テーマ	川遊び(岩手町 丹藤川)				
内容	●川の安全教室 ●いかだ体験等				



実施日	8月4日	主催者	宮古市立小国小学校PTA	アドバイザー	水木 高志
		対象	43名		
研修会	平成24年度宮古市立小国小学校親子キャンプ(親子で一緒に川遊び)				
テーマ	川遊び				
内容	●水生生物の観察 ●川の流れに浮く体験 ●がさがさ ●ボートを使った川遊び				

実施日	8月4日	主催者	株式会社しずくいし	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会	夢灯りづくり講習会				
テーマ	復興へのメッセージ				
内容	牛乳パックを使った夢あかりの作成				

実施日	8月4日	主催者	NPO法人奥州・いわてNPOネット	アドバイザー	川田 昌代
		対象	34名		
研修会	水質検査・水生生物調査・自然体験交流会				
テーマ	水生生物調査(奥州市 大久保川)				
内容	水生生物の採集、観察				

実施日	8月6日	主催者	雫石町中央公民館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	8名		
研修会	夏休みおいで塾「夢灯りをつくろう」				
テーマ	節電				
内容	●環境基礎講座 ●石粉粘土による燈籠の型作り、模様付け				

実施日	8月6日	主催者	盛岡市立下小路中学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	9名		
研修会		水生生物による中津川の水質調査			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月7日	主催者	金ヶ崎町教育研究協議会理科部会	アドバイザー	千葉 嘉彦
		対象	6名		
研修会		胆沢ダム学習館周辺の自然観察会			
テーマ		自然観察(奥州市 胆沢ダム学習館)			
内容		樹木や草花の観察			

実施日	8月7日	主催者	雫石町中央公民館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	6名		
研修会		夏休みおいで塾「夢灯りをつくろう」			
テーマ		節電			
内容		●石粉粘土による燈籠の色塗り ●夢灯りの活用方法			

実施日	8月7日	主催者	県南広域振興局 花巻保健福祉環境センター	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	10名		
研修会		水生生物調査研修会(豊沢川部会研修会)			
テーマ		水生生物調査(花巻市 豊沢川)			
内容		●水生生物調査の方法、注意点等(座学) ●水生生物の採集、同定、考察、水質判定(実習)			

実施日	8月7日	主催者	雫石町児童館	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	11名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(雫石町 南畑川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月8日	主催者	永井まちづくりの会	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	52名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 鴨助堰)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月8日	主催者	雫石町中央公民館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	8名		
研修会		夏休みおいで塾「夢灯りをつくろう」			
テーマ		節電			
内容		石粉粘土による燈籠の型作り、模様付け			

実施日	8月8日	主催者	藤根地区交流センター	アドバイザー	小田島 清
		対象	23名		
研修会		少年少女講座「キャンプ」			
テーマ		水生生物調査(北上市 鈴鴨川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月10日	主催者	水沢地区センター	アドバイザー	鈴木 輝男
		対象	14名		
研修会		マイ・エコ講習①			
テーマ		里山の楽しみ方(座学)			
内容		●里山の現状 ●里山の楽しみ方 ●里山歩き of 服装、持ち物			

実施日	8月10日	主催者	一関学習交流館	アドバイザー	千田 典文
		対象	21名		
研修会		放課後子ども教室推進事業 『あこおぎ子ども広場』夏休み特別プログラム 栗駒山登山			
テーマ		登山(一関市 栗駒山)			
内容		●登山の基礎知識、注意点 ●高山植物、野鳥の観察			

実施日	8月18日	主催者	株式会社しずくいし	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	250名		
研修会		①夢灯り点灯 ②夢灯りつくり講習会			
テーマ		復興へのメッセージ			
内容		牛乳パックを使った夢あかりの作成			

実施日	8月20日	主催者	岩泉町立有芸小中学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	29名		
研修会		平成24年度水生生物・水質調査			
テーマ		水生生物調査(岩泉町 摂待川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月21日	主催者	紫波町立赤石小学校	アドバイザー	望月 達也
		対象	62名		
研修会		総合的な学習の時間「滝名川の水生生物調査隊」			
テーマ		水生生物調査(紫波町 滝名川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月21日	主催者	紫波町立赤石小学校	アドバイザー	小田 拓美
		対象	62名		
研修会		総合的な学習の時間「滝名川の水生生物調査隊」			
テーマ		水生生物調査(紫波町 滝名川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月22日	主催者	葛巻町立小屋瀬小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	24名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(葛巻町 山形川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月23日	主催者	雫石町立橋場小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	10名		
研修会		総合的な学習「橋場の自然を調べよう～水生生物調査」			
テーマ		水生生物調査(雫石町 竜川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月24日	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	112名		
研修会		第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月24日	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	小田島 清
		対象	112名		
研修会		第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月24日	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	112名		
研修会		第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月24日	主催者	ひまわりの会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	7名		
研修会		着物リメイク教室			
テーマ		着物のリメイク			
内容		着物を使ったズボンの制作(完成)			

実施日	8月24日	主催者	一関市立奥玉公民館	アドバイザー	千葉 裕
		対象	17名		
研修会		少年自然奉仕体験講座「川の体験」			
テーマ		水生生物調査(一関市 千厩川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月27日	主催者	雫石町立御明神小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	19名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(雫石町 春木場橋 河川敷)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月27日	主催者	雫石町立上長山小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	13名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(雫石町 蟹沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月28日	主催者	雫石町立安庭小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	14名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(雫石町 戸沢川)			
内容		●水生生物調査を行う意味(講義) ●水生生物の採集、観察(実習)			

実施日	8月28日	主催者	八幡平市立寺田小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	23名		
研修会		みんな大好き涼川 水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(八幡平市 涼川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月30日	主催者	一関市立老松小学校	アドバイザー	千田 典文
		対象	14名		
研修会		5年生宿泊体験			
テーマ		登山(一関市 栗駒山)			
内容		●登山の歩き方、装備について ●様々な植物や地質についての説明			

実施日	8月30日	主催者	宮古市立江繋小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	8名		
研修会		薬師川(タイマグラ)の水生生物、水質調査			
テーマ		水生生物調査(宮古市 薬師川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月31日	主催者	金ヶ崎町立三ヶ尻小学校	アドバイザー	大内 浩生
		対象	25名		
研修会	水生生物による水質調査				
テーマ	水生生物調査(金ヶ崎町 北上川)				
内容	水生生物の採集、観察				

実施日	9月5日	主催者	一関市むろね生活教室と工夫展実行委員会	アドバイザー	本多 サト子
		対象	17名		
研修会		エコな活動 古着リフォーム教室(第2回)			
テーマ		古着のリメイク			
内容		●古着のリメイク ●地元の食材を使った軽食料理教室			

実施日	9月6日	主催者	一関市立弥栄公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	14名		
研修会		秋の自然観察会 IN 八幡平			
テーマ		自然観察(八幡平市 八幡平山、八幡沼)			
内容		様々な高山植物の観察			

実施日	9月7日	主催者	水沢地区センター	アドバイザー	鈴木 輝男
		対象	14名		
研修会		マイ・エコ講習②			
テーマ		自然観察(奥州市 黒石町小黒石周辺)			
内容		里山散策			

実施日	9月9日	主催者	森・川・海体験交流事業実行委員会	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	30名		
研修会		森・川・海体験交流事業「川の体験」川で学ぼう、川で遊ぼう			
テーマ		川遊び(宮古市 リバーパークにいさと)			
内容		●川の安全講座(水での浮き方、流され方、泳ぎ方) ●ボート・カヤック体験 ●水生生物調査			

実施日	9月10日	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	107名		
研修会		講演会「川の役割と生物」			
テーマ		川の役割と生物			
内容		●現在の川の様子 ●盛岡の川の歴史 ●川の役割			

実施日	9月12日	主催者	一関市役所東山支所	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	60名		
研修会		いちのせき元気な地域づくり事業「水辺の環境整備事業」			
テーマ		水生生物調査(一関市 山谷川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月16日	主催者	とうわ野鳥の会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	11名		
研修会		川のいきもの調べ			
テーマ		水生生物調査(花巻市 添市川)			
内容		●水生生物の採集、観察 ●外来種と在来種の説明			

実施日	9月17日	主催者	すぎなの会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	15名		
研修会		すぎなの会研修会			
テーマ		ごみ減量			
内容		着物のリメイク			

実施日	9月19日	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	33名		
研修会		川体験学習			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月20日	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	33名		
研修会		川体験学習			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月21日	主催者	盛岡市山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	112名		
研修会		第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川周辺の動植物について(講話)			
内容		中津川周辺の動植物について			

実施日	9月21日	主催者	盛岡市山岸小学校	アドバイザー	小田島 清
		対象	112名		
研修会		第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川周辺の動植物について(講話)			
内容		中津川周辺の動植物について			

実施日	9月21日	主催者	盛岡市山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	112名		
研修会		第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川周辺の動植物について(講話)			
内容		中津川周辺の動植物について			

実施日	9月24日	主催者	社団法人 大船渡市シルバー人材センター	アドバイザー	本多 サト子
		対象	8名		
研修会		リフォーム講座			
テーマ		古着のリメイク			
内容		古着を使ったリバーシブル帽子作り			

実施日	10月2日	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	42名		
研修会		川体験学習			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	10月5日	主催者	一関市役所東山支所	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	19名		
研修会		いちのせき元気な地域づくり事業「水辺の環境整備事業」			
テーマ		水生生物調査(一関市 比良根川、林川、山谷川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	10月5日	主催者	水沢地区センター	アドバイザー	鈴木 輝男
		対象	14名		
研修会		マイ・エコ講習③			
テーマ		自然観察(奥州市 江刺三十三観音巡り)			
内容		里山散策			

実施日	10月12日	主催者	九戸村教育委員会	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	30名		
研修会	九戸村生涯学習アカデミー・女性教室合同講座「手ぬぐい作り講習会」				
テーマ	古布のリメイク				
内容	古布を使った頭巾作り				

実施日	10月15日	主催者	社団法人 大船渡市シルバー人材センター	アドバイザー	本多 サト子
		対象	9名		
研修会	リフォーム講座				
テーマ	古着のリメイク				
内容	古着を使ったリバーシブル帽子作り				

実施日	10月21日	主催者	花巻市花南地区コミュニティ会議	アドバイザー	中屋 重直
		対象	100名		
研修会	花南地区コミュニティ会議講演会 「どうなる私達の暮らしと放射能汚染」				
テーマ	放射能				
内容	放射能の基礎知識				

実施日	11月6日	主催者	九戸村女性教室	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	21名		
研修会	九戸村女性教室講座「エコライフ講習会」				
テーマ	エコライフ				
内容	●エコなお掃除術(備長炭を使った洗濯グッズ等) ●みつろうでコーティングするマイ箸作り				

実施日	11月13日	主催者	盛岡市山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	112名		
研修会	第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」				
テーマ	自然観察(盛岡市 中津川)				
内容	冬の動植物の観察				

実施日	11月13日	主催者	盛岡市山岸小学校	アドバイザー	小田島 清
		対象	112名		
研修会	第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」				
テーマ	自然観察(盛岡市 中津川)				
内容	冬の動植物の観察				

実施日	11月13日	主催者	盛岡市山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	112名		
研修会	第3学年 総合的な学習の時間「中津川探検隊」				
テーマ	自然観察(盛岡市 中津川)				
内容	冬の動植物の観察				

実施日	2月16日	主催者	八幡平市立大更公民館	アドバイザー	豊留 雄二
		対象	14名		
研修会	イキイキ自然塾 雪の不思議発見				
テーマ	水生生物調査(八幡平市 岩手県民の森)				
内容	●アイスクリーム作り ●雪遊び				



●出張環境学習会

環境学習広報車『エコカーゴ』に環境学習キット等を積んで、県内のイベント・学校の授業等に出張しています。

09

番号	1	イベント名等	第5回盛岡星まつり いわて星空フェスタ2012
	主催団体	盛岡星まつり事務局	
	日時	2012年4月7日(土)～8日(日) 10:00～18:00	
	場所	イオンモール盛岡南 北コート	
	参加者数	約1,250名(7日550名、8日700名)	
	内容	テーマ:水・大気・の保全、地球温暖化・エネルギー 内容:北コートテント内展示(発電体験、パネル展示)、ステージ(環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、岩手県地球温暖化防止活動推進員高橋功さんのお話、環境クイズ)	

番号	2	イベント名等	第41回もりおか環境緑花まつり
	主催団体	もりおか環境緑花まつり実行委員会	
	日時	2012年4月27日(金)～29日(日) 10:00～16:00	
	場所	盛岡城跡公園広場、もりおか歴史文化館	
	参加者数	約800名(27日約100名、28日約300名、29日約400名)	
内容	テーマ:節電・省エネ 内容:クイズラリー、発電体験(手回し発電、風力発電、ふるふるライト)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル各種(みどりのカーテンなど)		

番号	3	イベント名等	マリンキャンドルホルダー作り
	主催団体	主催:浄土ヶ浜ビジターセンター 共催:岩手県立陸中海岸青少年の家	
	日時	2012年5月3日(木・祝) 10:00~13:00	
	場所	宮古市 浄土ヶ浜ビジターセンター	
	参加者数	約30名	
内容	テーマ: <前半>海のごみ <後半>エコ体験 内容:環境紙芝居「うみからのあかしんごう」、マリンキャンドルホルダー作り(担当:岩手県立陸中海岸青少年の家)、エコ体験(発電体験、環境かるた、CO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集)		

番号	4	イベント名等	肴町こどもフェスティバル
	主催団体	盛岡市肴町商店街振興組合青年部(4S会)	
	日時	2012年5月5日(土・祝)11:00～15:00	
	場所	肴町商店街アーケード 北日本銀行前	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ:その他(子どもが喜ぶ内容) 内容:発電体験、森のつみ木広場、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集(LED電球プレゼント)、各種パネル展示	

番号	5	イベント名等	菜の花公開2012
	主催団体	独立行政法人農研機構 東北農業研究センター	
	日時	2012年5月19日(土) 9:00～16:00	
	場所	東北農業研究センター	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:発電体験、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、各種パネル展示	

番号	6	イベント名等	2012緑のフェスティバル
	主催団体	みどりを守り育てる岩手県民会議	
	日時	2012年5月20日(日) 10:00～15:00	
	場所	盛岡市中ノ橋 中津川河川敷	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:エコカーゴ展示、発電体験、森のつみ木広場、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、各種パネル展示、資料配布	

番号	7	イベント名等	第11回りんごの花まつり
	主催団体	柳沢いいものまるごとネットワーク	
	日時	2012年5月20日(日) 10:00～15:00	
	場所	うわのりんご園(滝沢村)	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ:沿岸の復興支援、センターのPR 内容:宮古市「あねさんショップおおきに」が作成したアクリルたわしの代行販売、センター資料・チラシ等の配布	

番号	8	イベント名等	花と緑のまつり2012(1日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2012年6月8日(金) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約90名	
	内容	テーマ:エネルギー・節電 内容:発電体験、森のつみ木広場、ソーラークッカー展示、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布、各種パネル展示	

番号	9	イベント名等	花と緑のまつり2012(2日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2012年6月9日(土) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:エネルギー・節電 内容:発電体験、森のつみ木広場、ソーラークッカー展示、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布、各種パネル展示	

番号	10	イベント名等	花と緑のまつり2012(3日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2012年6月10日(日) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約130名	
	内容	テーマ:エネルギー・節電、木のぬくもりに親しむ 内容:発電体験、森のつみ木広場、ソーラークッカー展示、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布、各種パネル展示	

番号	11	イベント名等	地球温暖化・エネルギー学習会
	主催団体	奥州市立水沢小学校	
	日時	2012年6月12日(火) 9:30～12:15	
	場所	奥州市立水沢小学校 エコルーム	
	参加者数	5年生4クラス136名、教師7名、報道陣3名、市職員1名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:地球温暖化クイズ、地球温暖化の解説、世界や岩手の事例紹介、未来予測クイズ、キミにできること(ワークシート)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部紹介	

番号	12	イベント名等	くちない星まつり 環境学習の為に星空観察会
	主催団体	NPO法人くちない	
	日時	2012年7月1日(日) 17:00～21:00	
	場所	口内地区交流センター	
	参加者数	約70名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験、森のつみ木広場、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集・資料配布、環境クイズ	

番号	13	イベント名等	ナチュラルヒーリングフェスタ ニコエコvol.3
	主催団体	ニコエコファミリー	
	日時	2012年7月8日(日) 10:00～16:00	
	場所	なにやーとメッセホール(二戸市)	
	参加者数	約75名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:エコカーゴ展示、もてるかな?エネルギーのかばん、クイズラリー、発電体験、CO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、各種パネル展示、資料配布		

番号	14	イベント名等	スターウォッチング☆いちのへ
	主催団体	一戸観光天文台	
	日時	2012年7月21日(土) 16:00～21:00	
	場所	一戸観光天文台	
	参加者数	約60名	
	内容	テーマ:水・大気の保全、地球温暖化・エネルギー 内 容:発電体験、窓断熱比較BOX(エクセルシャノンより借用)、森のつみ木広場、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布、図書紹介展示	

番号	15	イベント名等	平成24年度岩手県企業局施設見学会
	主催団体	岩手県企業局	
	日時	2012年7月28日(土) 10:30～14:00	
	場所	松尾八幡平ビジターセンター	
	参加者数	約90人	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:エネルギークイズ、もてるかな?エネルギーのかばん、発電体験	

番号	16	イベント名等	森と湖に親しむ旬間 第5回五葉湖畔の集い
	主催団体	大船渡保健福祉環境センター	
	日時	2012年7月29日(日) 10:30～14:00	
	場所	大船渡市 鷹生ダム	
	参加者数	約80名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験 内容:森の工作館、エコカーゴ展示		

番号	17	イベント名等	夏休みイベント
	主催団体	NPO法人ゆう・もあ・ねっと	
	日時	2012年8月1日(水) 13:30～15:45	
	場所	紫波町 樋の口公民館	
	参加者数	12名	
内容	テーマ:身近なエコ(リサイクルのお話、クッキング、発電体験) 内容:八重樫推進員のお話、エコクッキング、発電体験		

番号	18	イベント名等	手づくりうちわをつくろう
	主催団体	第2篠木なかよしクラブ	
	日時	2012年8月2日(木) 13:40～14:50	
	場所	第2篠木なかよしクラブ(滝沢村立篠木小学校敷地内)	
	参加者数	児童35名、指導員6名	
内容	テーマ:リサイクル、節電 内容:ごみクイズ、手づくりうちわをつくろう、節電ワークシート		

番号	19	イベント名等	第16回長内川川まつり&「森と湖に親しむ旬間」
	主催団体	長内川川の会・「森と湖に親しむ旬間」久慈地区分科会	
	日時	2012年8月5日(日) 9:00～15:00	
	場所	久慈市・長内川新街橋上流側の広場	
	参加者数	約60名	
	内容	テーマ:水の保全 内容:水のオリンピック(プロジェクトWETアクティビティより)、驚異の旅(同左)、発電体験、エコカーゴ展示	

番号	20	イベント名等	牛乳パックでリサイクルハガキをつくろう
	主催団体	第1篠木なかよしクラブ	
	日時	2012年8月7日(火) 14:00～16:00	
	場所	第1篠木なかよしクラブ(滝沢村 大釜駅)	
	参加者数	児童約50名、指導員4名	
	内容	テーマ:リサイクル 内容:リサイクルクイズ、牛乳パックでリサイクルハガキをつくろう(紙すき体験)	

番号	21	イベント名等	環境学習会
	主催団体	遠野市環境整備部環境課	
	日時	2012年8月10日(金)14:00～15:30	
	場所	白岩児童館	
	参加者数	55名	
	内容	テーマ:自然環境・自然体験、その他 内容:地球温暖化ゲーム、森の工作館、発電体験	

番号	22	イベント名等	東北農業研究センター公開デー
	主催団体	独立行政法人 東北農業研究センター	
	日時	2012年9月8日(土) 9:30～15:30	
	場所	東北農業研究センター	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ:自然物とのふれあい、CO ₂ ダイエット参加者募集強化 内容:森のつみ木広場、木の実あそび、発電体験、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター・CO ₂ ダイエット日記実践者募集	

番号	23	イベント名等	まるごとフェスタ北上2012「環境展」
	主催団体	北上市生活環境課	
	日時	2012年9月9日(日) 9:00～14:00	
	場所	北上市・北上総合運動公園	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター・CO ₂ ダイエット日記実践者募集、発電体験、エコカーゴ展示	

番号	24	イベント名等	近未来エネルギーフェア2012in北上(1日目)
	主催団体	社団法人 岩手県高圧ガス保安協会	
	日時	2012年9月22日(土)10:00～17:00	
	場所	北上市 さくらホール	
	参加者数	約70名	
	内容	テーマ:省エネ、自然物とのふれあい、CO ₂ ダイエット参加者募集強化 内容:森のつみ木広場、発電体験、うちエコ診断紹介、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター・CO ₂ ダイエット日記実践者募集	

番号	25	イベント名等	近未来エネルギーフェア2012in北上(2日目)
	主催団体	社団法人 岩手県高圧ガス保安協会	
	日時	2012年9月23日(日) 10:00～16:00	
	場所	北上市 さくらホール	
	参加者数	約90名	
内容	テーマ:省エネ、自然物とのふれあい、CO ₂ ダイエット参加者募集強化 内容:森のつみ木広場、発電体験、うちエコ診断紹介、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター・CO ₂ ダイエット日記実践者募集		

番号	26	イベント名等	第18回宮古市産業まつり(1日目)
	主催団体	宮古市産業まつり実行委員会	
	日時	2012年9月29日(土) 10:00～17:00	
	場所	宮古市民総合体育館	
	参加者数	約100名	
内容	テーマ:自然物とのふれあい、CO ₂ ダイエット参加者募集強化 内容:発電体験、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター・CO ₂ ダイエット日記実践者募集		

番号	27	イベント名等	第18回宮古市産業まつり(2日目)
	主催団体	宮古市産業まつり実行委員会	
	日時	2012年9月30日(日) 10:00～15:30	
	場所	宮古市民総合体育館	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:自然物とのふれあい、CO ₂ ダイエット参加者募集強化 内容:発電体験、つみ木コーナー、どんぐりつまみ、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター・CO ₂ ダイエット日記実践者募集		

番号	28	イベント名等	田頭公民館まつり 環境教室
	主催団体	八幡平市立田頭公民館	
	日時	2012年10月13日(土)10:00～14:30	
	場所	八幡平市立田頭公民館	
	参加者数	約50名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:森のつみ木広場、どんぐりつまみ、発電体験、ソーラークッカー湯沸し実演、うちエコ診断紹介、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター・CO ₂ ダイエット日記実践者募集、ステージ発表(もてるかな?～エネルギーのかばん～)		

番号	29	イベント名等	大槌ひまわりの会 着物リメイク講座
	主催団体	大槌ひまわりの会	
	日時	2012年10月18日(木) 11:00～16:00	
	場所	大槌町第7仮設住宅集会所	
	参加者数	8名	
内容	テーマ:リメイク 内容:ほどいた着物地で洋服を作るリメイク講習会		

番号	30	イベント名等	2012しずくいし産業まつり
	主催団体	しずくいし産業まつり実行委員会	
	日時	2012年10月20日(土)・21日(日) 9:30～16:00	
	場所	雫石町総合運動公園	
	参加者数	約400名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい 内容:CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター・CO ₂ ダイエット日記実践者募集(エコチェック&LED電球プレゼント企画)、発電体験、木のぬくもり体験コーナー(森のつみ木広場、さわってみよう、木琴)、うちエコ診断PR、エコカーゴ展示(屋外)		

番号	31	イベント名等	盛岡・紫波地区環境施設組合清掃センター環境まつり
	主催団体	盛岡・紫波地区環境施設組合	
	日時	2012年11月4日(日) 10:00～15:00	
	場所	矢巾町 盛岡・紫波地区環境施設組合清掃センター	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい、CO ₂ ダイエット参加者募集強化 内容: CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター・CO ₂ ダイエット日記実践者募集(エコチェック&LED電球プレゼント企画)、発電体験、木のぬくもり体験コーナー(森のつみ木広場、さわってみよう、木琴)、木の実あそび(どんぐりつまみ)	

番号	32	イベント名等	大沢へ贈るキャンドルづくり
	主催団体	盛岡市立北厨川小学校	
	日時	2012年11月12日(月)14:00～16:00	
	場所	盛岡市立北厨川小学校(会議室・理科室)	
	参加者数	約100名(6年生と担任、保護者)	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内 容:環境紙芝居「地球がたいへんだ〜!」、キューブびんキャンドル作り	

番号	33	イベント名等	制服リメイク講座
	主催団体	陸前高田チーム麻の葉	
	日時	2012年11月15日(木) 13:00～15:30	
	場所	陸前高田市米崎町自然環境活用センター	
	参加者数	12名	
	内容	テーマ:リメイク 内容:廃校になる宮城県の農業高校の制服を使ったリメイク講座	

番号	34	イベント名等	ニコエコVol.4
	主催団体	ニコエコファミリー	
	日時	2012年12月2日(日) 10:00～16:00	
	場所	二戸市シビックセンター	
	参加者数	約60名	
	内容	テーマ: 自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容: 森の工作館、うちエコ診断	

番号	35	イベント名等	チアーズクラブ12月度活動
	主催団体	イオン盛岡南店・前潟店 チアーズクラブ	
	日時	2012年12月9日(日)13:00～16:00	
	場所	イオン盛岡南店 2階会議室	
	参加者数	約30名	
	内容	テーマ:リサイクル切り紙・紙すき体験 内容:出張エコアート講座(切り絵、ステンシル)・紙すき体験	

番号	36	イベント名等	森の工作館
	主催団体	第1篠木なかよしクラブ	
	日時	2012年12月26日(水) 13:30～15:00	
	場所	滝沢村 第1篠木なかよしクラブ	
	参加者数	児童約50名、指導員4名	
	内容	テーマ:身近な自然に触れる 内容:どんぐりクイズ・森の工作館	

番号	37	イベント名等	川前児童保育クラブ学習会
	主催団体	川前児童保育クラブ、ひかりの森学童クラブ	
	日時	2013年1月9日(水)13:00～15:00	
	場所	岩姫台集会所	
	参加者数	約90名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、新聞バッグ作り、もてるかな?エネルギーのかばん、発電体験、森のつみ木広場	

番号	38	イベント名等	キューブびんキャンドルづくり
	主催団体	うかいっこ学童保育クラブ	
	日時	2012年1月11日(金) 13:30～15:00	
	場所	滝沢村 うかいっこ学童保育クラブ	
	参加者数	児童71名、指導員8名	
	内容	テーマ:リサイクル、エネルギーの使い方 内容:キューブびんキャンドルづくり、環境紙芝居「ちきゅうをすくえ!!」	

番号	39	イベント名等	平成24年度滝沢村環境フォーラム
	主催団体	滝沢村住民環境部環境課	
	日時	2012年2月9日(土) 12:00～16:00	
	場所	滝沢村公民館ホール	
	参加者数	約80名	
	内容	テーマ:エネルギー 内容:発電体験、森のつみ木広場、木琴、どんぐりつまみ、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集	

番号	40	イベント名等	平成24年度久慈地区三流域協議会
	主催団体	県北広域振興局 保健福祉環境部 環境衛生課	
	日時	2013年3月4日(月) 15:45～16:45	
	場所	久慈地区合同庁舎6階 大会議室	
	参加者数	約30名	
	内容	テーマ:森・川・海 内容:センターの事業紹介(パワーポイント)、発電体験、貸出物の見本展示、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集	

●流域活動支援

10

「岩手県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づく流域基本計画により、取組を推進するためのネットワーク作りや活動のコーディネートや情報提供を行っています。

番号	1	イベント名等	宮古市森づくり体験学習会
	主催・協力	宮古市	
	日時	2012年5月31日(木)10:00～14:15	
	場所	宮古市区界(黒沢市有林内)	
	参加者	行政、教職員、小中学生 約150名	
内容	植樹、自然観察。		

番号	2	イベント名等	ビオトープフォーラムin盛岡 2012
	主催・協力	特定非営利活動法人日本ビオトープ協会	
	日時	2012年6月8日(金)14:40～16:45	
	場所	アイーナ5階 501会議室	
	参加者	一般 約30名	
	内容	第4回ビオトープ顕彰受賞作品発表と表彰、事例発表、基調講演「三陸復興と自然再生」、講演「地域活性化のための木質バイオマスエネルギーの活用と森林保全」。	

番号	3	イベント名等	津波被災海岸林植栽試験、海辺の森セミナー
	主催・協力	森と緑の研究所	
	日時	2012年7月7日(土)10:40~16:00	
	場所	久慈市大湊	
	参加者	一般 約80名	
内容	試験植栽、海辺観察会、セミナー。		

番号	4	イベント名等	第253回例会・少年少女ホタルウォッチング
	主催・協力	岩手自然ガイド協会設立準備会	
	日時	2012年7月14日(土)17:00～20:30	
	場所	雫石町長山早坂	
	参加者	一般 約15名	
内容	ホタルの観察会。		

番号	5	イベント名等	森と湖に親しむ旬間 第5回五葉湖畔の集い
	主催・協力	大船渡保健福祉環境センター	
	日時	2012年7月29日(日)10:30～14:00	
	場所	大船渡市 鷹生ダム	
	参加者	一般 約80名	
内容	松ぼっくりなどの木の実を使った工作。		

番号	6	イベント名等	第16回長内川川まつり&「森と湖に親しむ旬間」
	主催・協力	長内川川の会	
	日時	2012年8月5日(日)9:00～15:00	
	場所	久慈市 長内川	
	参加者	一般 約60名	
内容	水の性質を利用したゲームを実施。		

番号	7	イベント名等	森林学習会「身近にある樹木の観察」
	主催・協力	森のゼミナール	
	日時	2012年9月4日(火)	
	場所	滝沢村立一本木小学校	
	参加者	教職員、児童 約30名	
内容	自然観察、ネイチャーゲーム。		

	番号	8	イベント名等	森林学習会「鳥の巣箱づくり」
			主催・協力	森のゼミナール
			日時	2012年10月16日(火)13:30～16:30
			場所	久慈市立侍浜小学校
			参加者	教職員 児童 約50名
内容	巣箱作り、巣箱の取り付け。			

	番号	9	イベント名等	平成24年度いわて水と緑の交流フォーラム
			主催・協力	岩手県
			日時	2012年10月28日(日)13:00～16:00
			場所	エスポワールいわて 2階大ホール
			参加者	一般 約50名
内容	岩手県環境保全活動表彰、基調講演「水環境を支える地下水の流れ」、感謝状受賞団体による活動事例発表・意見交換会。			

	番号	10	イベント名等	森林学習会
			主催・協力	森のゼミナール
			日時	2012年11月2日(金)9:20～12:00
			場所	盛岡市湯沢 つどいの森
			参加者	教職員、児童 約120名
内容	自然観察、松ぼっくりなどの木の実を使った工作。			

	番号	11	イベント名等	森林学習会、森川海の情報交換会
			主催・協力	森のゼミナール
			日時	2013年1月29日(火)13:20～17:00
			場所	久慈市立小久慈小学校
			参加者	教職員、児童、森林インストラクターなど 約60名
内容	松ぼっくりなどの木の実を使った工作、森川海の活動事例や補助制度などの情報交換。			

	番号	12	イベント名等	岩手「いい川」づくり研修会
			主催・協力	特定非営利活動法人全国水環境交流会、一般社団法人いわて流域ネットワーク
			日時	2013年2月14日(木)10:00～16:00
			場所	アイーナ8階 803会議室
			参加者	一般 約100名
内容	講座①「アユの産卵環境の保全について」、講座②「今後の川づくりにおける護岸と植物の関係～魚類の視点から～」、講座③「多自然川づくりのポイント」、多自然川づくり全国事例の検証と質疑、岩手県の事例発表と全体ディスカッション			

	番号	13	イベント名等	いわい地域の流域連携交流会
			主催・協力	きらめく水環境を保全・創造する協議会、東磐井の里・健全な水環境をめざす協議会、県南広域振興局(一関保健福祉環境センター)
			日時	2013年2月28日(木)13:30～16:00
			場所	一関地区合同庁舎 大会議室
			参加者	一般 約30名
内容	講演「環境に適応する縄文人」、活動報告、質疑応答			

	番号	14	イベント名等	平成24年度久慈地区三流域協議会
			主催・協力	県北広域振興局 保健福祉環境部 環境衛生課
			日時	2013年3月4日(月)15:45～16:45
			場所	久慈地区合同庁舎6階 大会議室
			参加者	一般 約30名
内容	活動報告、センターの事業PR			



● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

●CO₂ダイエットいわて倶楽部

11

岩手県に住んでいる私たち一人ひとりが「身近にできる8つのCO₂ダイエット」に取り組むことで地球温暖化防止につなげようという県民運動です。2013年3月までのサポーター数は、44,936名です。

H24年度 メールマガジン内容（毎月8日配信）

	今月のテーマ	おらほの取組紹介します	インタビュー
4月号	低炭素社会を目指して	公益財団法人 岩手県下水道公社	
5月号	注目の新エネスポット 小水力発電	(独)農研機構 東北農業研究センター	
6月号	環境月間 地球のこと、岩手のこと	ニッコー・ファインメック株式会社	漫画家 飛鳥あるとさん
7月号	夏の節電2012	八幡平市産業部花き研究開発センター	
8月号	エコドライブ	盛岡地方気象台	
9月号	地域の取組に参加しよう！	ヤマト運輸株式会社岩手主管支店	キャンドルアーティスト 畠山みづきさん
10月号	未来のチカラ	株式会社オノダ	
11月号	食とCO ₂ ダイエット	株式会社LIXIL	
12月号	冬の節電～WARM BIZ～	岩手県森林組合連合会	フォトジャーナリスト 山田周生さん
1月号	メガソーラー	住工房 森の音（有）美建工業	
2月号	エコハウス	イオン盛岡南店 チアーズクラブ	
3月号	Many a little makes a mickle ～塵も積もれば山となる～	TOTO株式会社岩手営業所	シニア野菜ソムリエ 小原薫さん

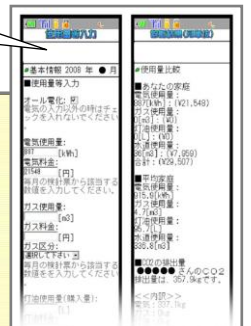
●CO₂ダイエット日記

岩手県版の『環境家計簿』。1か月分の電気・ガス・水道・灯油・自動車（ガソリン等）の使用量とエコチェックを入力する事で、その月の二酸化炭素（CO₂）排出量やエコライフのアドバイスが表示されるシステムです。現在までに2,000名以上の登録があります。

★専用ホームページ
お知らせやエコな情報など



携帯電話からも取り組めます。



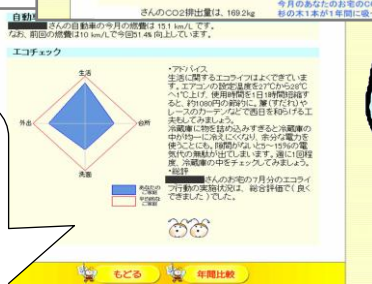
★入力画面



インターネット環境の無い方は郵便での取り組みも



★診断結果
表やグラフで見やすく表示されます。



エコハッチちゃん

※CO₂ダイエット日記は平成25年度3月末をもって終了いたしました。

●岩手県地球温暖化防止活動推進員派遣事業

12

県民の方が地球温暖化などに関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として地球温暖化防止活動推進員(推進員)を派遣する事業です。H24年度は県内各地で講演等、計80回の派遣を行いました。

実施日	4月7日	主催者	盛岡星まつり事務局	推進員	高橋 功
		対象	一般・親子		
研修会		第5回盛岡星まつり いわて星空フェスタ			
テーマ		温暖化・節電について			
内容(推進員より)		いま私たちが見ている美しい星やお月さまが、温暖化による異常気象で見られなくなるかもしれない。温暖化防止に向け、身近でできる「見ない時はテレビを消す」「消す時はできるだけテレビ本体についているスイッチで消す」について紹介。また、車の運転では「エコドライブ」に心がけること。			





実施日	4月8日	主催者	盛岡星まつり事務局	推進員	高橋 功
		対象	一般・親子		
研修会		第5回盛岡星まつり いわて星空フェスタ			
テーマ		温暖化・節電について			
内容(推進員より)		買い物にきたお客さまが「何かやってる」と足を止め、耳を傾けてもらえるよう、市内の家電量販店からもらった大型冷蔵庫の段ボールに、マジックでテレビを書き、市販の養生シートにも絵や資料を書き、テレビから映し出されているイメージの資料を基に話しをした。(前日の経験を基に、お客さまに話しかける事に心がけた。)			

実施日	4月10日	主催者	スキー愛好会	推進員	八重樫 千代子
		対象	会員		
研修会		コサージュ作り			
テーマ		ネクタイでのコサージュ作り			
内容(推進員より)		いらなくなったネクタイでコサージュをつくろう(1本から1ヶ)実践指導			

実施日	5月22日	主催者	かでの会	推進員	八重樫 千代子
		対象	地域住民		
研修会		学び学園 若草学級OB会			
テーマ		自然観察会・地球温暖化のお話			
内容(推進員より)		現地での自然観察会・植物と人間の関係・植物と昆虫のかかわり、各々意味があり保安林は人間の為、健康のために残しておく森林であること。			

実施日	5月28日	主催者	四日町三丁目自治会		推進員	八重樫 千代子
		対象	地域住民			
研修会		四日町三丁目自治会 お茶会				
テーマ		節電・エネルギーの事				
内容(推進員より)		以前傘の布で作ったバッグなどを紹介した時の続きで、実際に何か作ってみようというお話になり開催。広告でのエコバック作りなど。				

実施日	6月9日	主催者	社団法人 久慈青年会議所	推進員	下天 浩
		対象	久慈青年会議所メンバー・中高生		
研修会		久慈青年会議所6月定例会 第一回目			
テーマ		家庭や、自分達の身近なことからできる省エネ			
内容(推進員より)		「これからのエネルギーについて考えるワークショップ ecoっていいね！」 自宅で実践している(できていない)省エネ・新エネのポイントを、写真データで紹介・説明した。待機時消費電力、エコタップ、薪ストーブ、古材・廃材利用等。講演前後のグループワークショップでアドバイスをを行った。			

実施日	6月13日	主催者	盛岡市西部公民館 自然環境講座	推進員	高橋 功
		対象	盛岡市民		
研修会		自然環境講座・エネルギー			
テーマ		自然と調和し、エコな生活を目指して(地域の特性をいかすエネルギーとは具体的にどのようなものがあるか。自然と調和する生活をするためにどのようにしていけばよいのか。)			
内容(推進員より)		節電・省エネについてのレクチャー。エコワットを使つての目に見える節電の実践等。			



実施日	6月26日	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	水沢南小学校4年生		
研修会		小学校4年生を対象としたごみ・リサイクルに関する環境学習会			
テーマ		ごみ・リサイクルについて			
内容(推進員より)		『ここがうれしくなるように エコしよう!』～ごみを出さずに知恵を出す学習会～と題して、ごみに関する問題から、限りある資源やエネルギーについて暮らしとの関わりを知り、実践活動につなげる学習会とした。実際に買い物の場面を現物を見たりフードマイレージカードを使ってどこでどれだけエネルギーが使われているのか、子供たちに考えてもらう場面を作り、分別の体験では、奥州市生活環境課の職員の方に、分別があっているかどうか教えてもらいながら、家や学校での実践につなげるよう進めた。最後に、毎日自分たちがたくさんのエネルギーを使いながら暮らしていることを実感してもらえるよう、エネルギーのカバンを使って重さで感じてもらった。(生徒数が多く、時間内に全員が鞆を持つてみるができなかったのでクラス持ち回りで体験してもらえるよう、カバンの貸出期間を長めにしてもらい、学校の協力で続き学習をすることができた。)			

実施日	6月27日	主催者	北上ハイテクペーパー株式会社	推進員	高橋 昇一郎
		対象	社内従業員及び協力会社従業員		
研修会		環境月間行事			
テーマ		地球温暖化 省エネルギー			
内容(推進員より)		日本の温暖化防止活動・岩手県の排出量と取組・身近にできるエコ・これからの循環エネルギーについて・県産材の利用促進			

実施日	6月30日	主催者	葛巻町公民館	推進員	高橋 功
		対象	一般町民		
研修会		平成24年度環境とおサイフにやさしい「もったいない講座」			
テーマ		なぜ地球温暖化防止なのか。(地球環境の現状と合わせ、地球温暖化防止について。身近に出来る省エネについて。)			
内容(推進員より)		1.温暖化のしくみ…二酸化炭素(温室効果ガス)の発生と働き 2.家庭の用途別二酸化炭素排出割合…世帯あたりのCO ₂ 排出量は電気が一番 3.岩手のCO ₂ 排出原単位は0.34kg-CO ₂ /kWh…排出原単位のしくみ 4.自然エネルギー…CO ₂ の排出は少ないが普及段階・研究段階のものもあります 5.岩手の電力自給率…岩手の自給率はわずか24.6% 6.電気の“見える化”…エコワットを使って自宅の消費電力を測ってみましょう。また、テレビの脇には10時間あたりの電気料金を掲示してみましょう 7.エコドライブ…リッター〇〇kmから1km〇〇円で走るへの切替 8.うちエコ診断…うちエコ診断についての概要説明			

実施日	6月30日	主催者	花巻農業協同組合女性部花巻地域支部 湯本支部	推進員	川辺 弥生
		対象	湯本支部会員		
研修会		くらしと環境を考える活動と学習			
テーマ		石けん作り(石けんを通しての身近な話題)			
内容		くらしと環境を考えるというテーマ…家庭排水の中でも廃油が一番の汚染源であることから、廃油を活用した石鹸ろうそく作りの説明。合成洗剤と石鹼の違いを植物(カイワレ大根)や生物(ミズやメダカ)、での比較実験の写真を見ながら説明。さらに手肌にやさしい石鹼の話。その後、場所を移してEM石鹼作りと廃油ろうそく作り。			



実施日	7月2日	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	推進員	川辺 弥生
		対象	奥州市立田原小学校4年生児童		
研修会		地球温暖化を防ごう隊隊員ノートの取組に向けた事前学習会			
テーマ		地球温暖化を防ごう隊隊員ノートの取組に向けた事前学習(隊員ノートに沿った説明、地球温暖化全般について、隊員ノートのつけ方(記入の仕方)の基準について)			
内容(推進員より)		地球温暖化については紙芝居(南極ぺんちゃんの地球があっち)を読んだから、詳しく説明。エネルギーに関するクイズ。夜の地球の写真を見せて、どこの国がたくさん電気を消費しているか考えてもらった。地球温暖化を防ごう隊隊員ノート取組の説明。身近にできる省エネやごみを減らす工夫など、エコ風呂敷やマイバック、マイ箸など実物で紹介。			

実施日	7月4日	主催者	一関市立弥栄小学校	推進員	阿部 慶元
		対象	小学生・引率		
研修会		水生生物の調査			
テーマ		水生生物の調査方法			
内容(推進員より)		水生生物による水質判定			

実施日	7月7日	主催者	社団法人 久慈青年会議所	推進員	下天 浩
		対象	久慈青年会議所メンバー・中高生		
研修会		久慈青年会議所6月定例会 第二回目			
テーマ		家庭や、自分達の身近なことからできる省エネ。今までのエネルギーとこれからのエネルギーについて			
内容(推進員より)		「これからのエネルギーについて考えるワークショップ ecoっていいね！」自然エネルギー、再生可能エネルギーについて内容説明し、固定価格買取制度にもふれた。葛巻町におけるエネルギー自給のまちづくりを、pptと映像を使い紹介した。講演前後のグループワークショップでアドバイスをを行った。			



実施日	7月7日	主催者	雫石町環境対策課	推進員	粒針 文子
		対象	小学生・保護者・婦人会等団体		
研修会		キャンドルナイト2012in雫石			
テーマ		家庭で取り組む温暖化対策(日常使っているエネルギーについて、節電、省エネへの取組みと地球温暖化防止の関わり、資源循環の必要性)			
内容(推進員より)		テーマ「家庭で取り組む温暖化対策」 1.太陽について(色や明るさについて意外と知らないこと) 2.ろうそくの科学について(科学者ファラデーは環境学者でもあった) 3.冷蔵庫の上手な使い方について…夏場だからこそ、冷蔵庫に余計なものを入れない、腐らせない、買わない、エネルギーを無駄に使わない) 4.質疑応答(うんこの不思議)			

実施日	7月12日	主催者	岩泉町立小川中学校	推進員	泉山 博直
		対象	小川中学校生徒		
研修会		水生生物の観察			
テーマ		水生生物の観察を通し、小本川を知ろう(生息している生物の名前と川の水質)			
内容		川の生態系について。豊かな川とはどのようなものか。自然の汚れ(有機物の含有度)と指標生物。話のあとは、小本川(中学校のすぐわき)で水生生物の調査。			

実施日	7月19日	主催者	北銀ふるさと大学前沢校	推進員	若生 和江
		対象	一般		
研修会		平成24年度第1回講演会			
テーマ		ごみ減量化・省エネ(家庭でできること)・食と環境			
内容(推進員より)		「だれでもできる身近な省エネ講座」～省エネから笑エネへ～ と題して、暮らしの変遷とともに、エネルギーや地球温暖化の問題が出てきたことを解説。食への関心も高いと伺ったので、買い物やフードマイレージ、ごみ減量など身近な視点からの省エネの実例を紹介した。夏・冬 季節に応じた省エネについて紹介した。			

実施日	7月20日	主催者	盛岡市中央公民館太田分館	推進員	粒針 文子
		対象	太田地区きれいなまち推進委員、一般参会者		
研修会		環境教育講座「環境を考える会」			
テーマ		放射能汚染による影響とその対応 [現代の抱えている環境問題(放射能汚染を含む)と今後増えると思われる環境問題・盛岡地域での環境問題と私たちが対応してできること・行政としての環境問題に対する今後の取り組み方]			
内容(推進員より)		福島原発事故後の人体に影響のある放射線の基礎知識と健康を守るための考え方について * 放射能、放射性物質と放射線の違いについて * 外部被ばくと内部被ばくについて * 内部被ばくの主な原因となりうる食物の摂取について * 健康を守るための考え方 * 放射能を知るための推薦図書について 資料:①県より7月に発行された放射線に関する一般向けリーフレット(県庁で受け取り) ②文科省より昨年発行された学校教育向けの放射線に関する冊子			

実施日	7月21日	主催者	きたかみ地球温暖化対策協議会	推進員	八重樫 千代子
		対象	北上市民		
研修会		キャンドルナイト			
テーマ		これからのエネルギー対策(省エネの取組み)			
内容(推進員より)		エコな生活を体験してみての話。LEDの懐中電灯で1000円得。ダウンアンペアで3600円・ポカリスエットは手作り。作り方の説明・エコドライブ・冷蔵庫内にビニールカーテンをすると冷気が外に出ないこと。			

実施日	7月23日	主催者	盛岡市立北松園小学校	推進員	梅野 克雄
		対象	第6学年児童及び担任		
研修会	「地球温暖化を防ごう隊」事前学習				
テーマ	地球温暖化防止になぜ取り組む必要があるのか(自分たちでできる地球温暖化をふせぐ取り組みは?)				
内容(推進員より)	①世界における温暖化の現状について(アラスカ・ヒマラヤ・アフリカ等) ②日本(特に東北地方における)の温暖化の現状について ③私たちが出来る温暖化防止のくらしについて ※①～③をスライドによって講義				

実施日	7月25日	主催者	境田第2区子供会	推進員	川辺 弥生
		対象	子供会 30名程度		
研修会	夏休み行事				
テーマ	マイ箸作り				
内容	夏休み行事としてマイ箸作りと廃油石鹸作りなどのエコ物作り。始めに温暖化って何?の紙芝居を紹介・温暖化クイズ・夜の地球の写真を見せながら、どの国が電気を沢山消費しているか見てもらった。はちどりのひとしずくのお話を読んで、「私は私にできる事をしているだけ」ということを説明して行動に移すことの大切さを話しました。紙芝居と説明で30分、廃油石鹸作り60分、マイ箸作り60分。				

実施日	7月26日	主催者	種市小学校区放課後児童クラブ どリーむキャンパス	推進員	泉山 博直
		対象	小学生と保護者・児童育成関係者や興味ある地域の方々		
研修会	ホタルの夢基地づくり研修会				
テーマ	川とホタルの関係(地域でできること) 海の街でたくさんのホタルに会いたい(川をきれいにするには……ホタルの里づくりを進めるには……児童クラブにできることに ついて(今後にできること))				
内容(推進員より)	近くの汚れた川をホタルが飛ぶ川にしたいということだったので、ホタルに関しての話をする。海端でありながらホタルを見た子は多く、近くの川にも出ているようだった。話は簡単に済まして、どれぐらい汚れているか川に行って調べることにした。その川はかなり汚れていて(生活排水が原因)指標生物の姿もあまり見えないのだが、カジカやドジョウ・アブラハヤ・モクズガニなどが多数棲息していた。(少し奇妙な感じだった)子どもが何かの卵塊らしきものを見つけたので持ち帰って30倍に拡大して見せる。魚の卵らしいがなんという魚かは不明。ホタルの飛ぶ川にするにはもう少しきれいになれば、という結論になった。子どもたちも納得したようだった。				

実施日	7月28日	主催者	岩手県企業局	推進員	高橋 功
		対象	①小中学生とその保護者 ②一般		
研修会	平成24年度岩手県企業局施設見学会				
テーマ	環境・エネルギー(地球環境とエネルギー消費量の現状・世界、国、県の環境政策・新エネルギー(水力・風力発電を含む)の地球環境問題への寄与)				
内容(推進員より)	1.環境…二酸化炭素(温室効果ガス)の発生と働き 2.電気を使うとどうして二酸化炭素がでるのかなあ～ …発電のしかたによる二酸化炭素発生量のしくみ、家庭の用途別二酸化炭素排出割合 3.岩手の電気の自給率ってどのくらいかなあ～ …岩手の自給率はわずか24.6% 4.電気の「見える化」 …エコワットを使って自宅の消費電力を測ってみようまた、テレビの脇には10時間テレビを点けていた時の電気料金を掲示してみよう 5.うちエコ診断…うちエコ診断の概要 6.エコドライブ…「リッター〇〇kmから1km〇〇円で走る」への切替でエコ運転を目指そう				

実施日	7月30日	主催者	盛岡市教育研究会 技術・家庭科 家庭科部会	推進員	高橋 良和
		対象	盛岡市家庭科教諭		
研修会	盛岡市教育研究会 第3回研修会(家庭科)				
テーマ	エネルギー(光熱費)消費を抑える生活(エネルギー消費についてどこまで家庭内で無駄なく生活できるのかを生徒たちが検証できる資料が欲しい。家庭内でできるエコチェックのしかた・光熱費を抑えるためのエコチェックシートはどのようなものがあるか。)				
内容(推進員より)	今日のねらい ①生活の全ての活動が環境に悪い影響を与えていることを、身近な事例から知る。 ②環境行動は、他人から言われてやるのではなく、自分で考え行動する。 ③環境は気づきである。そのためには知識とセンスが必要。と伝える。身近な事例やサンプルを示し、冷蔵庫の買い換えは最後であり、できるだけあるものを工夫して使う。さらに冷蔵庫に入れる時、不必要なものまで詰め込んでないかを考えてもらった。食料庫としての冷蔵庫は、ドンドン大型化する。なぜ水道の蛇口を閉めると環境に優しいかを、浄水所や処理施設の仕組みから話す。地球規模で考えた場合、飲み水は貴重であり、いつでも蛇口から安全な水が飲めることのありがたさを自覚してもらい、節水の必要性を話す。以下、私が実際に見て経験してきた内容を話し、環境を身近なものとして捉えてもらった。				

実施日	8月1日	主催者	NPO法人ゆう・もあ・ねっと	推進員	八重樫 千代子
		対象	星山小学校児童1～6年生		
研修会		夏休みイベント			
テーマ		エコクッキング			
内容		地球温暖化防止について(エコの話)・懐中電灯の利用・ダウンアンペア・冷蔵庫内にビニールカーテンをつける・ポカリスエットの手作り方法・パルプ100と再生紙の比較			

実施日	8月5日	主催者	みたけ北町内会女性部	推進員	八重樫 千代子
		対象	みたけ北町内会に在住する子供会育成会員		
研修会		みたけ北町内会納涼祭			
テーマ		エコに関する紙芝居・実験			
内容(推進員より)		・パルプ100%と再生紙の違いを水の中で実験 ・カタバミで10円銅貨みがいてみる ・サンゴのキーホルダー ・地球がたいへんだ～！紙芝居 ・蒲の穂の感触			

実施日	8月7日	主催者	奥州市教育研究会 生活科部会	推進員	若生 和江
		対象	奥州市教育研究会生活科部会員		
研修会		市教研・生活科部会			
テーマ		エコライフ講座(エコライフ・エコクッキング・省エネルギー)			
内容(推進員より)		なぜ、環境について学ぶことが必要かを考え、一人一人ができる事を考えるきっかけとなるような、授業の進め方を提案する学習会。 ・季節の野菜でエコクッキング・普段から、エコを考えながらの家庭科指導、家庭での実践につなげる ・地球温暖化・エネルギー ・食から考える環境問題についての基礎知識を学ぶ ・楽しみながら学ぶ工夫エコかるた・紙芝居 ・いろんな教材に触れてみよう、体験してみよう エネルギーのかばん ・フードマイレージ ・環境学習の情報を知ろう 環境学習交流センターと各種事業について 奥州市での取り組みについて ・情報交換 今後の環境学習を進めるうえでの課題、提案について			

実施日	8月8日	主催者	盛岡市西部公民館 自然環境講座	推進員	高橋 功
		対象	盛岡市民		
研修会		自然環境講座・エネルギー			
テーマ		自然と調和し、エコな生活を目指して			
内容(推進員より)		1.発電所見学を終えて・・・第2回から第4回まで見学した発電所についての感想や意見交換 2.エコワットでの測定結果・・・自宅に持帰って測定して気づいたこと 3.LED電球を体感してみよう・・・手回し発電機を使った実験 4.まとめ・人間の活動により二酸化炭素が増え続け、なかでも家庭からの量が増加・環境にやさしい夏への取り組み(冷蔵庫のエコな使い方等)、冬への取り組み(暖房のエコな使い方)、うちエコ診断(うちエコ診断の概要)について 5.今回の環境講座を終えて・・・前回まで4回開催した内容(環境、再生可能エネルギーを使った発電、岩手の電力自給率等)を基に意見交換			

実施日	8月18日	主催者	株式会社しずくいし(道の駅雫石あねっこ)	推進員	高橋 良和
		対象	一般 大人・子ども		
研修会	①エコ・環境を考える日 ②夢灯り点灯イベント(1. 口笛コンサート 2. 軽音楽演奏)				
テーマ	環境のお話・口笛コンサート				
内容(推進員より)	演奏前の40分と演奏後の20分、計5家族と個別に環境の話ができ、普段家庭で行っている環境行動を聞いて次の活動に活かせるような環境活動への気づきのきっかけを適正に伝えた。当日は、どの家族も牛乳パックを切り込んでキャンドル用の夢灯りを熱心に作り、私の個別の話を家族みんなで熱心に聞いてくれた。口笛演奏では演奏の途中に環境への話を盛り込んで、環境活動の必要性を伝えた。				

実施日	8月28日	主催者	釜津田自然愛護少年団	推進員	泉山 博直
		対象	釜津田小学校3～6年生		
研修会		平成24年度水生生物調査			
テーマ		水生生物調査及び大川の水質調査			
内容(推進員より)		釜津田小学校は3回目ということもあって、すっかり知り合いになってしまっている。今回は、きれいな川だけではなく、豊かな川であるのかも調査。きれいな水に棲むヘビトンボが多く、その上豊かな川であることを示すヒゲナガカワトビケラも飽きるぐらい獲れる。実はこれらの虫を佃煮にして食べる地方があることを紹介し、冬になったらいっぱい獲って佃煮を作ってみようという話になる。ヘビトンボの幼虫は、今でも薬として売っていることも説明。			

実施日	8月28日	主催者	陸前高田市立矢作小学校	推進員	阿部 慶元
		対象	矢作小学校児童		
研修会		矢作川 水生生物調査			
テーマ		矢作川の水生物調査			
内容(推進員より)		・水生生物の捕獲方法の指導 ・捕獲した生物の解説 ・指標生物による水質階級の判定 ・日常生活での水質保全の取り組み			

実施日	8月29日	主催者	岩泉町立中沢小学校	推進員	泉山 博直
		対象	小学生児童、教師		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物による水質調査			
内容(推進員より)		「きれいで豊かな川とは？」について、瀬戸内海が水質は改善したが、貧栄養化していることを例に挙げて説明する。今回は「水棲生物調査＆川遊び」だったので、川魚を追ったりサワガニを捕まえたりするのに力が入る。一緒になって、魚の追い方やサワガニの食べ方などを教える。気をつけてはいたが、終わりまでにはずぶぬれになる。			

実施日	8月30日	主催者	花巻地域公衆衛生組合連合会	推進員	佐藤 哲朗
		対象	花巻地域公衆衛生組合連合会・衛生組合長		
研修会		花巻地域公衆衛生組合連合会組合長研修会・交流会			
テーマ		環境保全、温暖化対策について			
内容(推進員より)		タイトル: 最近の地球温暖化対策 1. 地球温暖化問題 近年の温暖化現象と計測結果を例示し、その要因、メカニズムを人為CO ₂ 由来仮説として説明。 2. 地球温暖化の防止対策 仮説上、CO2削減が対策であるが、個人、家庭、産業等の最適方法は違う。 家庭・業務の民生と産業、運輸の、省エネ対策と低炭素・再生可能エネルギー拡大対策の概要を提示。 3. 省エネ対策 民生部門の省エネ対策として、ライフスタイル修正等の意識付け、エネルギー消費機器の省エネ機器への更新、建物の断熱向上等の省エネ、街区・集落の集住促進、道路配置の再編成などの新たな都市計画を説明。 4. 再生可能エネルギー対策 再生エネの固定価格買取制度を糸口に、当地域で取組み甲斐のある対象として、太陽、水力、木材を提示。 太陽エネルギーは発電より熱利用、中小水力発電の有望地点の探査法、現時点の家庭用の木材バイオマスは自作の薪が最も有利だが、今後の計画的な森林システムで大変化の可能性ありなど説明。 5. カーボン・オフセット 個別経営または地域としての作業量をまとめれば意味あるオフセット量として、CO ₂ 売買に耐えられる。 そのコーディネーターが必要。			

実施日	8月31日	主催者	岩泉町立国見小学校	推進員	泉山 博直
		対象	国見小学校3年～6年生児童・教職員		
研修会		「ふるさとの川を知ろう」水生生物調査			
テーマ		水生生物の詳細や川の状態について			
内容(推進員より)		ここの学校には10年以上前から行っているの、調査の仕方、川の働きなどはほとんど覚えている。とりえず、3か所の川を比べてみることにし、やはり豊かな川の指標生物である「ヒゲナガカワトビケラ」の生育状況も調べる。結局、見内川が一番豊かな川ということになった。もちろん、いずれも水質は最高。			

実施日	9月2日	主催者	紫波町役場 環境課生活環境室	推進員	川辺 弥生
		対象	一般 他		
研修会		3R推進大会			
テーマ		ごみ減量化の取組み(身近なところから取り組めること)			
内容(推進員より)		紫波町3R推進大会の基調講演では、ゴミ排出量の現状と県内ランキング等のデータをもとに、ゴミを減らす初級編・中級編・上級編の説明。ゴミ問題は食糧問題や地球温暖化にもつながっていることから、温暖化の現状を話した後で、みんなが出来ることを具体的に説明。2部のパネルディスカッションでは、紫波町の印象や現在の状況を踏まえて、3R推進や資源の有効活用をわかりやすく助言した。			





実施日	9月3日	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	衣川小学校 4年生		
研修会		小学校4年生を対象としたごみ・リサイクルに関する環境学習会			
テーマ		ごみ・リサイクルについて			
内容		「こころがうれしくなるように エコしよう！」をテーマに、プリントを使つての学習、エネルギーのかばん体験			

実施日	9月9日	主催者	イオン盛岡南店	推進員	木村 廣子
		対象	イオンチアーズクラブ 小学生1～6年生と引率		
研修会		チアーズクラブ			
テーマ		エコクッキング			
内容(推進員より)		①エコクッキング(だまっこ汁・トリの胸肉のハム) ②フードマイレージについて			

実施日	10月3日	主催者	都南公民館	推進員	八重樫 千代子
		対象	盛岡市民(一般)		
研修会		都南公民館「環境セミナー」			
テーマ		森林公園内散策・動植物の説明と環境のお話			
内容(推進員より)		現地での散策をしながら、動植物の説明。昔から利用されている樹木、草の利用など。クモの生態や木の葉の形、桂のにおい等五感を使った。			

実施日	10月10日	主催者	いわい東農業協同組合女性部 室根中央支部	推進員	川辺 弥生
		対象	室根中央支部女性部員		
研修会		室根中央支部女性部員			
テーマ		廃油でつくるローソク、石けん			
内容(推進員より)		家庭から出る廃油を活用して、廃油石鹸作り&廃油ろうそく作り。温暖化や省エネについて。資源ゴミの有効活用やリサイクルの流れについて。エコ風呂敷は素材がペットボトルで出来ているという話に、実際に触って驚かれていました。壊れた傘で作ったエコバックなど紹介しながら、もったいないという意識啓発につながる話。合成洗剤と石鹸の違いの資料配布(植物・生き物で実験の様子)。			

実施日	10月11日	主催者	金田一脳いきいき教室	推進員	八重樫 千代子
		対象	一般		
研修会		金田一脳いきいき教室			
テーマ		郷土料理実習(がんづき・お昼ご飯になるようなもの)・温暖化防止について(生活で出来ること) 余裕があれば新聞バック作りやリサイクル小物作りも興味有。			
内容(推進員より)		エコ料理…ガンツキの作り方指導。PMから温暖化防止について、資料の説明と節電について。CO2ダイエット日記会員になることへのオススメ。身近な再生(リサイクル)作品の展示			

実施日	10月14日	主催者	イオン盛岡南店	推進員	川辺 弥生
		対象	イオンチアーズクラブ 小学生1～6年生と引率		
研修会		チアーズクラブ			
テーマ		マイ箸作り			
内容(推進員より)		初めに温暖化の手作り紙芝居とクイズ。夜の地球の写真の説明ハチドリのひとつ。もてるかなの体験。手回し発電機体験など命のもとを頂くお箸だからこそ、使い捨ての割りばしではなくマイ箸を持ちましょうとマイ箸作り。一年間に消費する割りばし257億膳で2万軒のお家が立つことに興味深々。鉛筆も削ったことがない子供たちなので、まずはカッターの使い方から説明。子供たちはすぐに慣れて上手に仕上げた。			

実施日	10月20日 21日	主催者	株式会社 紫波フルーツパーク	推進員	高橋 良和
		対象	不特定(一般)		
研修会		2012紫波ワインまつり			
テーマ		まつくい虫の被害と今後の対策・自然環境に関するお話			
内容(推進員より)		ワイン祭り会場ステージで演奏を聞いてもらい、環境への気づきと行動の大切さの話をした。その中で、口笛の何が環境に優しいか、また口笛の音の出る仕組みを理解することで、環境に優しい行動とは何かを理解してもらう。また、ここのワインは、全て紫波町内からぶどうを集め醸造している数少ないワインメーカーであることを、フードマイレージの観点から、CO ₂ 削減に貢献していることを話す。ステージ終了後、3名の方に環境の話からうちエコ診断と、環境学習交流センター利用を進めた。(10月21日も同様に開催)			

実施日	10月27日	主催者	イオンリテール(株)イオン盛岡店	推進員	粒針 文子
		対象	チアーズクラブ		
研修会		イオンチアーズクラブ イオン盛岡店			
テーマ		自然(森林)などのリサイクル			
内容(推進員より)		私の講座の前にイオン近辺の自然散策、植物観察会をしたというのを受けて、多様な生き物のサイクルのこと、植物と生き物の関係、身近な観察で得られることが沢山あるということをまずは伝えました。リサイクルという言葉が、あたかも環境にいいことのようにひとり歩きしないよう、人間社会のリサイクルシステムと自然の生き物たちの中で行われている共生のサイクルとを比べて考えられるきっかけづくりを心掛けました。地球のこと、宇宙のこと、あるいは目に見えない地中のバクテリアのことなど子ども達の興味は幅広く、ワイワイ皆でお話しました。			

実施日	10月30日	主催者	奥州市立上野原小学校	推進員	川辺 弥生
		対象	上野原小学校4年生		
研修会		これからの「暮らし」について考えよう			
テーマ		エコ石けん作り体験			
内容(推進員より)		温暖化防止の手作り紙芝居と環境クイズ。夜の地球の写真の説明。リサイクルについて。家庭の生活排水では、特に廃油は環境汚染の元であること。廃油石けん作りをとおして、環境にやさしい生活を説明。給食後の牛乳パックを容器に活用してリサイクル。ハチドリのひとつずくのお話のように行動することが大切。			

実施日	11月2日	主催者	一関市立小梨小学校	推進員	徳谷 喜久子
		対象	4～6年生		
研修会		「地球温暖化を防ごう隊」事前学習			
テーマ		地球温暖化のしくみやその影響・温暖化防止のための具体的な取り組み			
内容(推進員より)		地球温暖化のしくみとその影響を説明した後、防ごう隊員ノートの説明と、生徒たちにできる取り組みを1つずつ皆で考え挙げてまとめた。			

実施日	11月4日	主催者	盛岡・紫波地区環境施設組合	推進員	木村 廣子
		対象	組合管内(盛岡市都南地域・紫波町・矢巾町)住民		
研修会		盛岡・紫波地区環境施設組合 清掃センター 環境まつり			
テーマ		循環型社会について・ごみ減量について			
内容(推進員より)		・地球温暖化の起こるしくみについて ・循環社会とごみ減量(取組について→3R) ・メリット及び実践方法・県内での今後のごみ減量化への方向性			

実施日	11月4日	主催者	飯豊婦人会	推進員	川辺 弥生
		対象	婦人会員、一般来場者		
研修会		飯豊婦人会研修 及び 一般(町民)との交流			
テーマ		環境を考える			
内容(推進員より)		環境に優しい生活～廃油石けんの作り方と体験・ごみ減量について～EMボカシ作り方と体験 温暖化防止啓発チラシの配布など			

実施日	11月11日	主催者	穴持女性部	推進員	川辺 弥生
		対象	女性部員		
研修会		穴持女性部研修会			
テーマ		健康になる玄米御飯の作り方(たき方の手順・栄養価)・環境、温暖化関連として生ゴミ処理の仕方			
内容(推進員より)		金ヶ崎町の「健康で長生き100歳を目指して」のために、食生活の提案として、玄米ご飯の炊き方・お米のとぎ汁の活用方法。温暖化対策として生ゴミの減量・堆肥化の仕方や土づくりなど説明。暮らしに役立つエコライフなど、傘で作るマイバックやエコ風呂敷の紹介			

実施日	11月20日	主催者	花巻市まちづくり部 松園振興センター	推進員	川辺 弥生
		対象	概ね60歳以上の松園町地区在住の花巻市民		
研修会		松園ゆうゆう学級			
テーマ		フードマイレージ「食べ物から温暖化防止を考える」・環境学習(CO ₂ ダイエットってなあに?) 身近に取り組める温暖化防止策や事例			
内容(推進員より)		「食の安全と温暖化について」は放射能と放射線の違いや外部被曝・内部被曝説明。どんな食べ物が良いか?など。温暖化については温暖化の現状・岩手の気温の変化などクイズを交えて説明。CO ₂ ダイエットの紹介。ゴミを減らす工夫。エコ風呂敷の活用等。手作りのエコグッズを紹介。			

実施日	11月24日	主催者	もりおかエコライフ推進イベント実行委員会事務局	推進員	川辺 弥生
		対象	一般		
研修会			もりおかエコライフ2012		
テーマ			地球温暖化と省エネのコツ、うちエコ診断について		
内容(推進員より)			うちエコ診断とは何か？。うちエコ診断で家庭の省エネ度や平均との比較を画面を見ながら説明するのでわかりやすいこと。冬の節電や省エネの工夫。温暖化の現状はどうか？。盛岡市の過去100年の平均気温の変化や温暖化の影響で桜の開花が早くなった等。8つのCO ₂ ダイエットの紹介。エコグッズの紹介。		

実施日	11月25日	主催者	もりおかエコライフ推進イベント実行委員会事務局	推進員	坂下 洋子
		対象	一般		
研修会			もりおかエコライフ2012		
テーマ			地球温暖化と省エネのコツ、うちエコ診断について		
内容(推進員より)			3.11の被災体験を通じて自然のシステムの中にある人間の存在無力であり、自然をどうにかできると思う今までの暮らしを見直していくこと、自然の摂理に敬虔に耳を傾けていく姿勢が問われること、環境を守る活動は地球のためではなく自分たちの為であることを改めて感じたこと等を中心に話した。その中で自分たちができることを考え、無理のないところで、「一人で百歩より百人で一歩」進める体制づくりの必要性を伝えながら「うちエコ診断」の紹介をした。(ビジュアル的に分かり易いものになっていること、「太陽光発電」などの省エネシステム導入に当たっての資金シミュレーションなどでもできる等)		

実施日	11月26日	主催者	雫石町環境対策課	推進員	木村 廣子
		対象	環境講座受講者		
研修会			平成24年度 第5回町民環境講座		
テーマ			エコクッキング(実習とお話)		
内容(推進員より)			生ごみを減らすエコクッキング(実習とお話) ・雫石名産「南部地鶏」を使った「だまっこ」ととりハム作り ・大根1本むだなく使った大根の天ぷら、即席酢漬け ・循環型社会構築の3R(お話)		

実施日	11月27日	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	衣川中学校 1～3年生		
研修会			中学校1～3年生を対象としたごみ・リサイクルに関する環境学習会		
テーマ			ごみ・リサイクルについて		
内容(推進員より)			「あたりまえを変えていこう！」 ・ごみ・リサイクルに関する学習会という事ではあるが、3.11を経験し一人一人が考えたことを実践へとつなげられるような学習会とした。 ・買い物、毎日の生活の中から、なぜごみが増えたのかを追いながら、ごみの問題がエネルギー問題にもつながっていること、資源やエネルギーを本当に大切な所で分け合って使えるよう、一人一人が知恵を絞る時代がきていることを伝え、その主人公はこれから生きるみんなである事が伝わるよう問いかけながら学習会を進めた。 ・ごみの分別体験…分別しながら、リサイクルのその後やなぜ事細かな決まりごとがあるのかも実物を提示しながら市役所の生活環境課の職員の方のご協力をいただきながら進めた。		

実施日	11月28日	主催者	三陸に仕事を！プロジェクト実行委員会	推進員	粒針 文子
		対象	女性を中心(主婦 20～70代)		
研修会			エコニット教室		
テーマ			エコタワシやエコバッグ作り・くつ下やマフラー作り		
内容(推進員より)			仮設住宅の冬場の省エネに役立つ暖かいニット小物の制作と水環境を整えるアクリル糸を使ったエコたわしやエコバッグ作りを指導した。講座の中で仮設住宅の住環境についていろいろ話を聞きながら、手作りの工夫で解消できるものなどを一緒に考えるきっかけにもなった。		

実施日	12月3日	主催者	岩手県美容業生活衛生同業組合一関支部	推進員	薄井 信次
		対象	美容組合員		
研修会			美容組合一関支部講習会		
テーマ			美容業の温暖化防止対策		
内容(推進員より)			・美容室における省エネの実際と地球温暖化の知識 ・お客様への話題としてセシウムの話もした。		

実施日	12月5日	主催者	宮古市田老地区仮設集会所イベント	推進員	粒針 文子
		対象	30～50代 女性の方		
研修会		みんなで「編み編み」して「ヌクヌク」しよう			
テーマ		編み物指導等			
内容(推進員より)		アクリル毛糸を使用したエコたわし制作と合成洗剤を使わない水環境と健康にいい話、冬場の寒さ対策に必要なニット小物の制作について指導した。			

実施日	12月13日	主催者	岩手県企業局	推進員	長土居 正弘
		対象	企業局職員		
研修会		節電・省エネルギーの取組みに関する勉強会			
テーマ		地球温暖化防止 及び 冬季の節電について			
内容(推進員より)		省エネと小エネの違いについて。リバウンドがある省エネはすべきでは無く、根本的小エネが大切と話をした。			

実施日	12月22日	主催者	金ヶ崎町生ごみ堆肥化活用普及研究会	推進員	川辺 弥生
		対象	一般		
研修会		健康講座			
テーマ		玄米御飯の作り方・安全安心の野菜の作り方・ごみの処理について			
内容(推進員より)		玄米の秘密と題して、栄養バランスの良さや体の働きを良くする玄米について説明した後、圧力鍋で実際に炊いて試食。お米のとぎ汁の活用方法や生ごみを処理して土に返し、安全・安心な野菜作りの説明。圧力鍋は調理時間の短縮などエコクッキングにもなる事など。			

実施日	1月11日	主催者	一関市立猿沢公民館	推進員	若生 和江
		対象	地域婦人 50～70代		
研修会		白菊学級			
テーマ		「食」で地域を元気に (やまんば工房企業のきっかけ、お弁当作りについて、食と地域のつながり、環境(地球温暖化)について)			
内容(推進員より)		・温暖化・エネルギー ・ごみ問題の現状について ・環境と暮らしのかかわりについて ・食や買い物を通して自分たちにできる事を考えるきっかけづくり ・地域の食と地域循環型の仕事づくりについてやまんば工房の取り組み ・公民館・地域女性がこれからできそうな働きかけについて			

実施日	1月16日	主催者	奥州市環境市民会議 奥州めぐみネット	推進員	川辺 弥生
		対象	奥州めぐみネット環境学習部会ならびに一般		
研修会		奥州めぐみネット環境学習部会事業「エコ風呂敷講座」			
テーマ		エコ風呂敷講座			
内容(推進員より)		・3R推進のためにレジ袋削減で、昔ながらの風呂敷を見直そう ・風呂敷の歴史～名前の由来～風呂敷の良さ～世界の風呂敷紹介 ・風呂敷は敷く、包む、運ぶの役割があり生活の必需品だったが、紙袋や宅配サービスが始まり活用されなくなった など ・冬の節電アイデア ・説明後風呂敷包みを全員で実際にやってみた			





実施日	1月16日	主催者	五区子供会	推進員	粒針 文子
		対象	小学生		
研修会		五区子供会 勉強会			
テーマ		生物・環境(温暖化等)について			
内容(推進員より)		地球に住む生き物と人間の関係から、普段の生活で何を観察したり気をつけたりすればよいか、身体を健康に維持するための環境づくりについてお話をしました。「地球はどこにあるの?」「皆さんはどこに住んでいるの?」と一つずつ一緒に考えながら環境の意味を探っていくと案外お子さん達は飽きずに聴いてくれます。食べ物や水のことは、特に親子で参加してほしいテーマなので、地域の食文化を大切にしながら環境と健康づくりをしてもらえるきっかけにしてもらえるような視点を心がけました。資料ではCOP10の時に作成された宮城県のNPOが作成した田んぼの生き物と植物のポスターが毎回小学生にはわかりやすくウケるのでそれを貼った。			

実施日	1月22日	主催者	一関市役所 生活環境課	推進員	徳谷 喜久子
		対象	小学校4年生68名、先生2名		
研修会		エコ友チャレンジ出前講座			
テーマ		地球の環境について			
内容(推進員より)		・温暖化のしくみ、影響をわかりやすく説明した。 ・地球儀ビーチボール5個を使って、海と陸の広さの比較をして水の大切さを話す。 ・電気のエネルギーについて、手回し発電機を使って体験して、大切さを知ってもらう。			





実施日	1月23日	主催者	盛岡商工会議所玉山支所女性部	推進員	八重樫 千代子
		対象	盛岡商工会議所玉山支所女性部員		
研修会		「むらと人とくらしのフェア」出展作品制作教室			
テーマ		牛乳パックを使用してコースターの製作			
内容(推進員より)		牛乳パックを利用して、お菓子皿と箸置き、箸を作成。			

実施日	1月26日	主催者	ライジング☆ブリッジ	推進員	粒針 文子
		対象	大人 20～30代		
研修会		キャサリン会			
テーマ		エコタワシ講座			
内容(推進員より)		日本で日常使っているエコという言葉のイメージと実際の環境学の分野で問題視されている内容との、いわゆるありがちなゆきちがいについて最近のニュースなどを盛り込みながら「なぜそうなるのか」を一緒に考える会にした。温暖化するとどうなるのか？というストレートな質問に20代、30代ならではの社会の見方がいろいろ出てきて、終わったあとに「少しアタマが良くなった気がする」とコメントをもらった。その講義を90分とエコたわしの使い方を説明し、編み方を男女ともに一時間頑張ってもらった。			

実施日	1月28日	主催者	一戸町立 奥中山地区公民館	推進員	高橋 良和
		対象	60～80代		
研修会		オパール大学(高齢者大学)			
テーマ		冬期間における省エネの話・おサイフにやさしい「もったいない講座」			
内容(推進員より)		①今日のポイント。環境は電気を消すことや水道の蛇口を閉めることが主ではない。また、できることからいいながらやってもいい環境活動をするにはパワーがいる。要は、環境に優しいこととは何かを知ること。そして、自分の今やっている環境行動に気づくことであり、それをさらに深め、水平展開することを話す。 ②口笛演奏を最初と最後に盛り込み、聞き手の関心をこちらに向けさせた。 ③環境に優しいとは何かを、インプット(物が入る)、家庭(使う)、アウトプット(物が出る)の図を書きながら、環境を考える場合、アウトプット段階より家庭。家庭よりインプット段階で考えると効果が大きい事を話す。日常家庭で使われるものの現物を見せる。 ④全員を4グループに分け環境クイズに答えてもらう。孫に外国のお菓子を買う場合。孫がスイカを食べたいといったので買い与える場合。割り箸を使う場合。 ⑤TV等で環境にいいといっても、それが自分の家で本当に必要かは別の問題であること。例えば、いつの間にか宣伝によって、どの家にもティッシュペーパーが予備の分まである、さらに1枚でもいいものを2枚も3枚も使う。大切なパルプを使ったティッシュを1回使って燃やすのはもったいない。外国では、ハンカチを使うのが普通であると話す。			

実施日	1月29日	主催者	岩谷堂高等学校	推進員	高橋 功
		対象	1年生		
研修会		1年生授業(産業社会と人間)			
テーマ		環境問題(温暖化等)への取り組みについて(地域の取り組み)			
内容(推進員より)		1.家庭での環境への取り組みについて。 ①スニーCAR(自分らしい車)を購入したらエコ運転 ②電化製品のエコワットを使った電気の見える化 ③手回し発電機を使ってLED電球を点けてみる。 2.再生可能エネルギーの特徴について。 岩手県内で民生・農水用エネルギー需要を上回る再生エネルギーを生み出している葛巻町・八幡平市の取り組み ①太陽光発電 ②風力発電 ③水力発電 ④地熱発電のしくみについて紹介。 以上のことを踏まえ、日本と岩手県の食糧自給率・エネルギー自給率を紹介しながら「それぞれの生活スタイルは違ってもできるところから省エネしよう」と「再生可能エネルギーも万能ではない、エネルギーのミックスが必要」なことについて話をした。			

実施日	2月6日	主催者	(一般)	推進員	粒針 文子
		対象	あみ物に興味がある方ならどなたでも！！		
研修会		あみ物教室			
テーマ		あみ物と環境・地球温暖化のお話			
内容(推進員より)		前回のエコたわし講座に出席できなかった人からのリクエスト多数に応じて、水環境と健康維持のために日常からできることをお話ししながらエコたわし作成を指導した。また、仮設住宅は特に足元からの冷えが厳しい作りなので省エネと保温を兼ねた手編みの靴下やリストウォーマー、ネックウォーマーなど簡単に装着できるものをすぐに作れる指導を行いました。			

実施日	2月9日	主催者	特定非営利活動法人 里山自然学校はずみの里	推進員	佐々木 勝裕
		対象	小学生以上		
研修会		[森林学習会事業]愛宕神社の参道 整備体験			
テーマ		里山の整備と樹木の二酸化炭素貯蔵について			
内容(推進員より)		森林の果たす役割について説明し、特に二酸化炭素を蓄えることについて詳述した。切り倒した松の木を例に、根っこも含め1tの二酸化炭素が蓄えられていることを計算の仕方を伝えながら、示した。また、数年来、観測している杉、コナラの二酸化炭素の蓄積量をその木の前で示し、それぞれ、1.8t、0.4tと体感しながら、1年で増える蓄積量の計算もした。作業に入る前には「安全上の注意」を唱和して、確認した。			



実施日	2月20日	主催者	本宮地区町内会連絡協議会	推進員	木村 廣子
		対象	町内会一般		
研修会		ごみ資源活用講演会			
テーマ		生活ごみ資源再利用と環境保護			
内容(推進員より)		①生活ごみ資源再利用と環境保護 ②ごみを減らす生活習慣や実践方法について ③レジ袋有料化、生ごみの肥料化と発電など新聞記事からの情報提供 ④ごみを減らす事は地球温暖化防止につながる事			



実施日	2月21日	主催者	社会福祉法人 野田村社会福祉協議会	推進員	粒針 文子
		対象	野田中学校応急仮設住宅住民		
研修会		野田中学校応急仮設集会所「お茶飲みサロン」			
テーマ		毛糸で作る「ecoたわし」(作り方)			
内容(推進員より)		水環境を守る取り組みと健康増進のお話を15分、アクリル糸を使ったエコたわし作成、省エネを目的としたあったか小物作りの指導を行った。			

実施日	2月22日	主催者	JALいわて中央もりおかハートフルワーカーズ	推進員	粒針 文子
		対象	もりおかハートフルワーカーズ会員		
研修会		JALいわて中央もりおかハートフルワーカーズ 平成24年度通常総会			
テーマ		被災地の現状、支援できる事など			
内容(推進員より)		東日本大震災以降、沿岸地域の環境の変化に伴う生活環境の変化にどのように地域ごとに対応しているか、を中心に、女性の方には特に気をつけていただきたい環境の変化に伴う健康維持の指導を行った。被災地支援の現状が支援になっていない部分の話については、参加者の方からも活発にお話いただき、現状認識の共有ができました。			

実施日	2月23日	主催者	三陸春風の会	推進員	若生 和江
		対象	会員及び一般(被災者含む)		
研修会		エコクッキング研修(防災と食)			
テーマ		身近な食材で危機、非常時を乗り切る知恵と伝統に基づいたエコクッキングの実践			
内容(推進員より)		エコクッキングを通じて、資源もエネルギーも無駄にせず大切に使う暮らしを提案。停電等で炊飯器が使えない時でも、手持ちの鍋でご飯が炊けるよう実習内容に加えた。また、鍋帽子や手持ちのタオルや風呂敷でも同様の効果が得られる保温調理の方法を学び、家庭での実践につなげられるようにした。その時に身近にある食材で、適した献立を考える昔ながらの料理の基本、食材を生かした調理を楽しみながらできるよう、『素材に聞いてごらん・・・あんた、何になりたい?』クッキングを紹介。楽しみながらエコについて学び、実践につなげられる組み立てとした。			

実施日	2月24日	主催者	みずさわエコキッズ	推進員	泉山 博直
		対象	みずさわエコキッズ		
研修会		みずさわエコキッズ第13回活動における指導など(植菌活動、林業に関する学習会、事業成果報告会)			
テーマ		森林の持つ機能について			
内容(推進員より)		「小黒石自然体験交流館」・・・植菌作業の手伝い 「奥州市まちなか交流館」・・・活動発表の助言			



実施日	3月4日	主催者	県北広域振興局 保健福祉環境部	推進員	千葉 和
		対象	流域協議会構成団体員および一般の参加者		
研修会		環境講演会			
テーマ		水源の森づくりについての活動、薪の駅プロジェクトについて			
内容(推進員より)		遠野エコネットの活動として、利用されていない間伐材を薪として活用している「薪の駅プロジェクト」を紹介しながら、森林整備が手遅れになっている現状と、最も身近な再生可能エネルギーとしての薪の可能性についてパワーポイントの資料を作成して説明した。			

実施日	3月9日	主催者	一関市立油島公民館グリーンクラブ(高齢者学級)オレンジクラブ(女性学級)	推進員	佐々木 勝裕
		対象	油島地区の高齢者及び女性		
研修会		グリーンクラブ・オレンジクラブ 合同閉講式			
テーマ		自然エネルギーについて(自然エネルギーにはどのような種類があるのか、利用していく上での優れた点や問題点等、原子力発電の代わりになりえるのか)			
内容(推進員より)		・新エネルギー、自然エネルギー、エネルギーについて説明。 ・自然エネルギー各々について事例を挙げ、その特徴について説明。 ・女川原子力発電所の代替となりうるには太陽光発電、風力発電、地熱発電で、どれくらいの規模になるのか試算を示した。 ・自然エネルギー全般の特徴を整理した上で、地域で導入するための留意点を伝えた。 ・最初はわずかでも良いから導入することが、地域の安心に繋がることを伝えて、終えた。Energy in my yard			

実施日	3月18日	主催者	ひらいずみ地球温暖化対策協議会	推進員	徳谷 喜久子
		対象	ひらいずみ地球温暖化対策協議会会員、平泉町民		
研修会		ひらいずみ地球温暖化対策協議会環境講演会			
テーマ		放射能に関すること・エコ対策に関すること			
内容(推進員より)		・放射能関係:放射能と環境問題について ・エコ対策関係:家庭でできる簡単なエコ対策について			

実施日	3月23日	主催者	北上機械鉄工業協同組合	推進員	川辺 弥生
		対象	北上機械鉄工業団地内企業従業員5名、北上市黒沢尻一区内の小中学生以上の住民		
研修会		エコおしゃれな風呂敷講座			
テーマ		風呂敷のお話し及び風呂敷の包み方実践講座(風呂敷の歴史、風呂敷の包み方の発展、経緯)			
内容(推進員より)		・3R推進のためにレジ袋削減で、風呂敷の良さを見直す ・風呂敷の歴史～名前由来～風呂敷の良さ～世界の風呂敷紹介 ・風呂敷は昔は敷く、包む、運ぶの役割があり生活の必需品だったが、紙袋やレジ袋、 宅配サービスが始まり使用が減ってきたことなど。 ・傘のエコバック ・瓶や箱の新しいリサイクル手作り品の紹介など ・説明後風呂敷包みを全員で実際にやってみた。			

実施日	3月27日	主催者	「ecoバッグ」を作ろう会	推進員	粒針 文子
		対象	一般		
研修会		「ecoバッグ」を作ろう会			
テーマ		ecoバッグ制作の指導、環境・地球温暖化のお話			
内容(推進員より)		ecoバッグ制作			

実施日	3月30日	主催者	地球っ子広場ピースらんど	推進員	川辺 弥生
		対象	小学生以上と保護者		
研修会		ふろしきをみなおそう！エコふろしき講座			
テーマ		エコ風呂敷講座（風呂敷を知らない子どもたちもいるので、まず風呂敷はいつごろから日本にあるのか？、変わった風呂敷はあるのか？、現在でも風呂敷はどういう場面で使われているか？）			
内容（推進員より）		レジ袋は年間約60万トンがごみになっており、容器ごみの6割となっている。ゴミを減らすことは、温暖化防止にもつながるし、日本の文化である風呂敷の良さを改めて見直す機会になる。温暖化についての紙芝居を読んでから、風呂敷の歴史・便利な使い方等説明。みんなで身近なお弁当包みから、本、瓶、ティッシュBOX、ペットボトル、帽子、ウエストポーチなど包んだり、結んでみました。最後には風呂敷ファッションショーを全員でやり、子供も大人も楽しんで出来ました。			

	事業名	地域活動支援・連携促進事業(いわてBDF利用拡大プロジェクト2012)
	活動期間・日時	平成25年1月28日～平成25年3月31日
	場所	いわて県民情報交流センターアイーナ 及び 県内各地
	協力者	BDFネットワーク事務局、いわて生活協同組合、岩手大学
内容	廃食油の回収量の増大はそのままBDFの増産に等しく、またBDF利用を冬期間の製造および利用形態を変えることで、通常の利用に道筋をつけ、使用量を増やすことで需要を喚起し、これらのサイクル全体の規模を拡大することで、温室効果ガスの削減を行うことを目指した。震災以降、BDF製造の原材料である廃食油の確保に腐心したが、コンソーシアムの活動が2年目を迎え、活動の成果が目に見えて現れはじめ、廃食油回収がほぼ2倍以上に増えてきた。 事業を最大限効果的に実施するために、現場における課題を共有し、外部有識者からの活動への助言と指導を得る場として、事業推進委員会を開催した。 また、モデル地区を盛岡広域に定め、BDF製造を目的とした廃食油の回収を主にいわて生協、公民館などを通じて呼びかけを実施した。モデル地区とした家庭からの廃食油の回収量の合計は、5,336Lとなり、目標を大きく上回った。これは、冬場に家庭でのてんぶらの機会が増えることと、廃食油回収が浸透してきた結果とみることができ、今後この傾向は衰えることなく、漸増すると思われる。 岩手県におけるBDF利用の最大の課題は、冬期間BDFの粘度が上がり固まりやすくなることで、そのため利用がストップし、廃食油の回収も製造も休止せざるをえないことであったが、製品の品質を高めることと添加剤の利用により粘度を下げることで、ディーゼル車両における利用を試みるなど、安定した利用に向けた取り組みを行った。 これらの経過および成果を、県内の製造事業者向けに実践の報告を主としたBDF実践交流会と、BDF利用者や一般県民および地球温暖化防止活動推進員への情報提供を兼ねて、BDF交流フォーラムを開催した。(54名参加)参加事業所における夏冬での利用形態を変えることでディーゼル車両燃料に加えボイラーや発電機など通年での継続的な利用を提起した。製造及び利用に関する経験と知見に基づき、各現場で断念していた冬場の利用に大きく道を開くこととなった。	

●一般社団法人地球温暖化防止全国ネット環境委託事業 (環境省)

	事業名	平成24年度家庭エコ診断基盤整備事業に係る地域別家庭エコ診断試行実施業務(うちエコ診断)
	活動期間・日時	平成24年6月1日～平成25年2月15日
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ)他 各地域公民館など
	協力者	会員・一般市民など
内容	温室効果ガス排出量を削減するために、中長期的に持続可能な低炭素社会を構築するためにも、家庭における全ての排出源で抜本的な対策が必要である。温暖化に対する意識は向上しているものの、実際の削減行動には十分に結びついておらず、国民の意識の向上を実際の行動に移すためには、各家庭の排出状況に応じた、きめ細やかなアドバイスが必要である。そこで、ニーズを各家庭にアドバイスをする「環境コンシェルジュ制度」を創設するとされており、その基盤整備を行う事業である家庭エコ診断推進基盤整備事業(以下、「本事業」という)の中で、家庭エコ診断(以下、通称「うちエコ診断」という)を試行的に実施することを本業務の目的とし、実施した。 ●診断員の募集と養成 (1)診断員の募集 平成23年度うちエコ診断員7名に加え、平成24年度新規診断員養成研修会へ7名推薦し、5名新規診断員、合計12名の診断員となった。 (2)うちエコ診断員へのサポート 新規診断員を含めた10名を対象に、スーパーバイザー派遣制度を利用し、「ロールプレイング研修」を開催した。スーパーバイザーより、他県での新規診断員ロールプレイング研修で感じたことや診断の進め方をレクチャーいただいた。また、実際に診断員同士でロールプレイングを行い、診断を行う際のポイントなどを確認した。 ●受診希望者の募集 (1)自治体等との連携 盛岡市の協力により、平成24年11月24日(土)、25日(日)開催の「もりおかエコライフ2012」にて、うちエコ診断ブースを設置し、パワーポイントで紹介、ならびに両日20分間ステージで広報を行った。 (2)地域協議会などとの連携 「地球温暖化対策地域協議会 情報・意見交換会」を平成24年7月25日に開催し、「地域の温暖対策とうちエコ診断事業について」と題し、全国地球温暖化防止活動推進センターより講師を招き講演いただいた。また、「寒冷地での温暖化対策～住宅の省エネ化をどう進めるか?」について岩手県地球温暖化防止活動推進センターから紹介があった。 一関地球温暖化対策地域協議会(IEL)の協力により、平成24年9月1日開催の『やってみようかな?「太陽光発電」生の声を聞く会』にて、うちエコ診断会を同時開催した。また、千厩地区4,381世帯に回覧にて紹介を行った。 (3)他制度との連携 岩手県地球温暖化防止活動推進センター内にパネルを掲示し、受診者を募った。 県内各地域で実施した結果、診断数は計66件となり、各家庭に対応した診断・アドバイスを行うことが出来た。具体的なエコの手段や、平均家庭と比べての目標数値が明確に分かったなど、受診者から大変好評であった。	

●いわて森のゼミナール推進事業

14

児童・生徒をはじめ広く県民を対象に、森林・林業に対する理解を深めていただく機会を提供することを目的に、「森林学習会」等を開催。

－ 森林学習会 －

No.1	実施日	6月12日	実施校	紫波町立上平沢小学校	講師	川村 晃寛
			対象	5年生 18名		
目的			校庭周辺の樹木を観察し、林間学校での自然観察の樹木観察のポイントを探る。			
内容			樹木を巡りながら、特徴や用途を聞いて歩く。「自分の木」を決めて、樹木板を付けていく。 18人に対し、20種以上の木を巡ったあと、自分の木の木の枝や実を持ち帰りスケッチしながら特徴を覚える。 今後、自分の木に親しむため、折に触れて観察する。また、理科或いは総合学習の時間などを通して、卒業まで自分の木に親しむ機会を作る。			

No.2	実施日	7月9日	実施校	岩手町立水堀小学校	講師	佐藤 平典
			対象	3年生 11名		
目的			生物の成長と環境のかかわりをとらえる。			
内容			森林と広場の境付近の樹木を観察し、種類の名前や特徴を説明し、ワークシートに記入させた。 主な樹木について葉を採取し、葉っぱのフロッタージュで樹木の葉の大きさ、形などの違いを学習した。 ヤマブキの笛やホウノキの風車を作り、遊んだ。			

No.3	実施日	8月22日	実施校	八幡平市立安代中学校	講師	佐藤 平典
			対象	全学年 81名		
目的			森の役割を理解する。			
内容			森林の役割:天然林・人工林、森林管理について。 日本リスの生態:森に生きる動物の紹介。 ブナ林の話:ブナ林に関連するクマゲラ・クマやカモシカの糞、10数年ごとに発生する害虫などについて説明。 3.11大津波による海岸林の被害、雨水による地域全体の森林の被害について。			

No.4	実施日	8月28日	実施校	遠野市立遠野北小学校	講師	川村 冬子
			対象	5年生 68名		
目的			①学校内の樹木を観察し、特徴を知る。②樹木の名前を知り、樹木マップを作る。③樹木板を作成し取り付ける。			
内容			校庭略図と照合し、樹種を確認。略図上の番号に従って、樹種について、実物に触れながら名前と特徴、観察した内容を記入した。 観察結果を基に樹木マップを完成させ、さらにいくつかの主要な樹木を選んで樹木板を取り付ける予定。			

No.5	実施日	9月4日	実施校	滝沢村立一本木小学校	講師	豊留 雄二
			対象	2年生 28名		
目的			葉っぱや樹木を利用した様々な遊びを通して、身近な樹木への興味・関心を育てる。			
内容			・「栗のイガイガ」クイズ 栗のイガイがどのように出ているか、3択クイズを行った。 ・葉っぱの絵を描こう！ 葉っぱを思い出しながら、紙に葉っぱの絵を描いた。 ・あらかじめ集めておいた5種の葉っぱと同じ葉っぱを、班ごとに探して集めた。 ・フィールドビンゴ「樹」に関するいろいろな事柄を探して、見つけたら印をつけるビンゴゲームを行った。 ・葉っぱのこすり絵 葉っぱのこすり絵の方法を教え、実際にやってみた。			

No.6	実施日	9月12日	実施校	宮古市立赤前小学校	講師	泉山 博直、坂下 洋子
			対象	4、5年生 9名		
目的			身近な森林に親しみながらの学習			
内容			・ネイチャーゲーム（フィールドビンゴ）を通して、楽しみながら森林探索をする。木の実を取ったり、様々な樹木・葉があることを知ったり、抜け殻を見つけたり、森林の中の気配を感じたり・・・それぞれの五感を通じて、森林を感じてもらう。 ・グループごとに分かれて、目標に向かって協力しながら活動する喜びを感じてもらう。 ・発見したものをみんなで確認し、森林の仕組みや生きものなどを学習する。			

No.7	実施日	9月24日	実施校	奥州市立田原中学校	講師	千葉 嘉彦
			対象	全学年 14名		
目的			公園を活用し、山野草や樹木観察、枝打ちの体験を通して、自然に興味関心を持たせる。また、工作活動を行い、樹木・板材の加工を実体験し、樹木や森の大切さと併せ、地球温暖化防止にも発展させたい。			
内容			・自然観察 森の学び舎周辺の草花・樹木。・枝打ち、ノコの使い方と枝打ちの仕方、ハチに気を付けること。 ・木工製作(踏み台づくり) 設計図を基に釘の位置を決め、キリで穴あけし、組みたてた。			

No.8	実施日	9月25日	実施校	盛岡市立羽場小学校	講師	川村 晃寛、川村 冬子
			対象	2年生 50名		
目的			生活科の授業を通して、身近な自然を知る。			
内容			①身近な自然公園であるつどいの森に赴き、草や木や昆虫に親しみながら、身近な自然を知る。 ②その道すがら一緒に歩き、自然や地域の暮らしぶりを学ぶ。			

No.9	実施日	9月25日	実施校	岩泉町立国見小学校	講師	泉山 博直、(坂下 洋子)
			対象	全学年 7名		
目的			森の特徴と働き、草木の名前や特徴			
内容			1.森と林の違いの説明。 2.腐葉土の成立ちとそこに住んでいる生きものたちについて。 3.樹皮についている模様について。 4.樹木や野草の特徴や名称について。 5.資料を見て説明、動物や虫などのお話。			

No.10	実施日	9月28日	実施校	宮古市立崎山小学校	講師	坂下 洋子
			対象	1学年 24名		
目的			樹木観察・葉や落ち葉、木の実を使った工作を通して森林に親しむ			
内容			1.ネイチャーゲーム(フィールドビンゴ)を通して、楽しみながら森林探索をする。それぞれの五感を通じて森林を感じてもらう。森林の自然環境の中で思う存分ゲームを楽しんでもらう。2.仲間と一緒に活動する喜びを感じてもらう。3.発見したものやそれぞれが集めてきた材料を使って頭飾りを製作する。			

No.11	実施日	9月28日	実施校	宮古市立崎山小学校	講師	泉山 博直
			対象	5学年 33名		
目的			森林散策・箸作り、絵を通して森林に親しむ			
内容			1.森林探索をしながら枝を採取。 2.小刀で箸を製作。 3.フィールドに出てキノコ探検。			

No.12	実施日	10月4日	実施校	遠野市立達曽部小学校	講師	佐藤 平典
			対象	5、6学年 22名		
目的			学校周辺の樹木観察と木の葉や野草を使った工作によって、身近な自然を知り、その楽しさを知る。			
内容			1.樹木の観察:学校敷地内にある観察の森において、生育している樹木の特徴をクイズ形式で学習した。 2.草木の叩き染:観察の森にある樹木の葉や野草を、白い布に挟み、スプーンの腹面で叩いて色や形を布に写し取った。自然物の美しさや自然遊びの楽しさを知ることが出来た。			

No.13	実施日	10月5日	実施校	北上市立口内小学校	講師	豊留 雄二
			対象	1、2学年 17名		
目的			葉っぱや樹木を利用した様々な遊びを通して、身近な樹木への興味・関心を育てる。			
内容			実施直前に激しい雷雨になったため、室内での活動に切替えた。 ①3組に分かれて、のこぎりで丸太を切り、待っている人は木を押さえる手伝いをした。②各自で切った木の札をツルツルになるまで紙ヤスリで磨いた。③名前や絵を書いた。④首から下げられるように、ステイプルでひもを止め、完成させた。			

No.14	実施日	10月10日	実施校	岩手町立一方井小学校	講師	佐藤 平典
			対象	3学年 14名		
目的			学校周辺の樹木観察と木の枝葉を使った工作			
内容			1.樹木観察:主な樹木に番号札を付け、配布した樹木ミニ図鑑を参考にして、解答用紙に樹木の名前を書く。 2.草木の葉のフロッタージュ:擦りだしの技法を用いて、森にある樹木の葉の形を書き出し、葉の特徴を学習。 3.木の葉の叩き染め:叩き染めの技法を用いて、森にある草木の葉の色を白い布に写し取り、現職で草葉模様のハンカチを作る。			

No.15	実施日	10月11日	実施校	雲石町立御明神小学校	講師	高橋 良和
			対象	4学年 18名		
目的			①日頃見慣れている校庭の樹木に触れ、その特徴に気づき、樹木と友達になる。②大切な樹木の役割を知ろう。 ③自分たちで考えて調べ、木の名前を決め、他人の意見にも耳を傾ける。			
内容			3グループに分け、樹木5本を良く観察し、図鑑などと見比べ樹木の名前をグループごと特定する。 樹木名と理由を発表し、他グループから反対意見を聞く。樹木肌や木の実などの新しい発見。 普段何気なく接する樹木を樹高、葉の形、枝の付け方、花、実の付け方の特徴を分類することと図鑑で見比べることで、各自の観察力をつけてほしい。			

No.16	実施日	10月16日	実施校	久慈市立侍浜小学校	講師	中野 雅幸
			対象	5、6学年 46名		
目的			森林環境に親しませ、鳥の巣箱を作り、自ら設置することにより、木々の息づかいを感じ、生きものと森林のつながりを五感で学び、幅広い多様な学習教育のきっかけを作る。			
内容			三種類の鳥の巣箱を用意し、釘と金づちで組立てた。大きなフクロウ用、中型は万能用、小型はシジュウカラやスズメなど小型の鳥類用として、設置の高さを変化させて、巣作りの鳥たちの選択肢を広げる工夫をした。巣箱の設置は、4人一組にし、はしごなどの安全を確保する、巣箱を設置する、道具を運ぶなど共同作業の重要性を学んだ。			

No.17	実施日	10月19日	実施校	岩泉町立中沢小学校	講師	泉山 博直、坂下 洋子
			対象	2～6学年 10名		
目的			森の特徴と働き、草木の名前や特徴			
内容			学校の裏山でどんぐりを拾い、どんぐりと木の実の見分け方を説明。 森に入るとキノコが多く、子供たちは夢中になり、名前を聞かれるが不明なものが大部分を占めていた。 森の成立の仕組みと、キノコの役割を説明。森を大切にするには、まず森を好きになることなどを話した。			

No.18	実施日	11月2日	実施校	盛岡市立向中野小学校	講師	川村 晃寛 他3名
			対象	1学年 100名		
目的			生活科の授業を通して、「秋」を見つける			
内容			松ぼっくりやどんぐりで工作を行い、活動時間を「工作」「散策」「はっぱ遊び」の3つに分け、森林インストラクター3人がそれぞれ1クラスずつ担当した。			

No.19	実施日	11月9日	実施校	盛岡市立大慈寺小学校	講師	佐藤 平典
		11月12日	対象	3年生 50名		
目的			学校の樹木や草花を調べ、学校の緑に関心を持ちながら、自然や森林への関わり方を深めること。			
内容			11月9日 校庭の樹木を対象に、「自分の木」を観察し、木の名前、葉っぱや幹、木の実の特徴、自分で発見したことなどをワークシートに記録した。樹木を順次廻りながら観察記録を発表した。最後にビンゴゲームをし、楽しく学習結果のまとめを行った。			
			11月12日 どんぐりを使って独楽ややじろべえを作った。また、リスの生態のスライドと組み合わせてリスが食べた後のクルミの殻を使ってブローチを作った。			

No.20	実施日	11月14日	実施校	奥州市立稲瀬小学校	講師	千葉 嘉彦
			対象	5学年 13名、父母 7名、学校林管理人 4名		
目的			収穫祭の一環として、学校林を確かめ、薪づくり体験をとおして先人の苦勞を知り、樹木や森の大切さや豊かな自然を守り育てる心と態度を育てる。祖父母や地域の人々と触れ合いを深める。			
内容			学校林(学校財産林)の確認と薪づくり。学校林の説明と見学確認、併せて森や林の役割について。森に入るときに注意を具体的に指導(鉢、熊、蛇、漆)。のこぎりで、木を切断し、薪を切った。			

No.21	実施日	1月29日	実施校	久慈市立小久慈小学校	講師	中野 雅幸
			対象	5学年 46名		
目的			森の仕事に携わったプロフェッショナルに、より実践的な体験や知識を見聞きする。			
内容			・森の仕事について: 植える、育てる、利用する。・森を育てるための道具(鋸、チェーンソー)や装備の紹介。 ・森の可能性: 尽きない多様な資源、キノコ山菜など。・森から何が作られる: 石油に由来する製品の95%が木材から作られる。・森と雪と川の水: 緑のダムってなに? ・森の産物で楽しむ: リースやパチンコづくり。			

- 実践ゼミナール -



No.1	団体名	松ぼっくり山を考える会
	事業名	松ぼっくり山づくり事業
	地区	紫波郡紫波町二日町
①目的 住宅街に残る貴重な自然林には、多種多様な植物が自生し、リスや野鳥などの動物が多数暮らしている。しかし、中井間整備されることがなかったため、陽が入らずうっそうとし、枯れ木も複数存在している。専門家に学びながら、地域住民の力を合わせて自然林を健全に整備し、植物や動物が生き生きとした森づくりを行いたい。 また、子供たちを取り巻く環境の変化に伴い、外遊びの機会や場所が激減している。遊びの室内化・少人数化が進む中、子供たちに外遊びの機会を広げたい。日常的な外遊びの場所づくりを目指して、まず定期的に親子が森遊びをする「遊ぼう会」を開催し、外遊びへ向かう機会と地域の自然林へ親しむ機会としたい。 ②効果 地域住民が共同で森づくりを行う過程は、地域の繋がりを深めることが期待できる。世代間の新しい出会いの場所ともなり、地域のコミュニティづくりの核となり得る。 また、不安定要素あふれる自然の中に子供たちの遊び場を保障することは、子供たちの生きる力を育むとともに、自然を大切に思う心を育むことが期待できる。 ③内容 林の整備を行いながら、鳥や動物、植物にとって住みよい環境を整える。また、遊ぼう会を開催することで、自然を感じ、楽しみながら自然への考えを深めていく。 ・林の整備 ・遊ぼう会の開催 ・地域説明会(年2回)		

No.2	団体名	虫っこ音楽隊
	事業名	達古袋里山環境学習事業
	地区	一関市達古袋地区
①目的 現在、当地区(一関市達古袋地区)には、日本では殆ど見ることのできなくなった貴重な野生動物が生息しており、里山の自然環境が良好な状態で残されている。一方で、外来生物の侵入、住民の高齢化や、国産材価格の低迷により、里山の手入れが従来のようにはできなくなりつつあり、地域本来の生態系の破壊も進んでいる。これら身近な里山の貴重な自然環境と、現在、直面している問題点について、地域住民の理解を深めるとともに、「人と人とのコミュニケーションの場」を設けることを目的とする。 ②効果 地域住民が身近な里山の自然環境の豊かさを知り、その保全の必要性、現在、直面している様々な問題点の解決策を考えるきっかけを作ることが出来る。さらに、子供同士、大人と子供、大人同士の遊びを通じて、コミュニケーションの場が提供される。 ③内容 自然観察会および間伐材を使った丸太小屋の政策を通じて身近な自然環境についての知識を深めるとともに、遊びとコミュニケーションの場を設ける。 ・自然観察会 ・間伐材利用の丸太小屋の製作 ・輪かんじきの製作		

No.3	団体名	わらしっこ
	事業名	わらしっこ活動事業
	地区	宮古市平津戸地区
①目的 「森林の中で様々な自然体験を重ねることで五感を通じて、自然の素晴らしさや森林の大切さを感じてもらう。最近の子供たちの傾向としてゲームやネット環境の中でバーチャルな体験は増えていても、実際の五感を通じての体験は減少している。様々な方法で外に連れ出して、本物の自然を体験する。理屈抜きで自然の素晴らしさ(厳しさ、優しさ両方とも含めて)を体験させたい」という趣旨で団体を立ち上げたばかりの状態で、これから思いを共有し、賛同する仲間を増やしていくところからはじめることが、我々の団体の“事業”である。 ②効果 「自然の中での、心の解放。遊び場が減少している現実がある。震災で被災。また、ただでさえ数少ない公園や空き地に仮設が建ち、子供たちが遊べる環境が激減している。空きスペースがあっても近くに仮設が建っていると騒げない。心と身体を思いっきり解放して遊べることで心身の健康に寄与できると感じている。もしかすると子供以上のストレスを抱えている大人たちにとっても心の解放の場所になるかもしれない。」という効果を目指し、情報収集、情報共有する1年とする。 ③内容 現地住民と幅広く交流を行い、古今の森の状況や活用を模索してゆく。 子供たちが立ち入る際、倒木や枯れ枝がないかを十分に安全確認しながら自生している木々の状態や種類に興味を持つ。		

特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて

〒020-0124 岩手県盛岡市厨川 5 丁目 8 番 6 号

TEL:019-681-1904 FAX:019-681-1906

環境学習交流センター

岩手県地球温暖化防止活動推進センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1 アイーナ 5F

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail:eco@aiina.jp(環境学習交流センター宛)

iccca@aiina.jp(岩手県地球温暖化防止活動推進センター宛)

